京城日報

二月八日夕刊（朝夕併せて八頁）

本紙定價 壹部參錢 壹箇月七十五錢 ▲郵稅 ... 廣告料金 ... 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介 電話番號 ...

第四十一回帝國議會

貴族院豫算總會（七日）
西伯利派遣兵殘存問答

午前十時四十五分開會七年度經常豫算追加案并に臨時軍事費追加豫算案の質問續行坂本彰之助氏西伯利派遣兵殘存の爲め費用を要求しあるが今日尚殘存せしむる必要ありや又は聯合國若しくは露國假政府の要求によるか又は我國の必要に出でたるものなりや之に對し田中陸相右は西伯利秩序維持の爲めなり最初の派兵の目的は達成されたれど貝加爾以東の秩序維持は我國に取り極めて緊要なるを以て我分存置することゝせり坂本彰之助氏派兵殘存は我必要に出でたる事疑ひ無きが之に對し聯合國及び露國の觀察如何田中陸相米國は好意を以て之を承認し露國は減員を以て再び秩序の紊亂を來す事無きやを憂慮し居れりと答へ之にて質問全部を終り採決の結果原案可決同十一時四分散會せり（東京特電）

衆議院各派交渉會（七日）
議員待遇問題交渉顛末報告

衆議院各派交渉會は七日午前十時議長官舍に於て非公式に開會大岡議長より議員待遇問題に就き別項の如く政府と交渉せる顛末を報告し散會せり（東京特電）

一、宮中席次は現在に比し議長以下昇格に決せるも程度範圍は政府に一任すること
二、叙勳程度は十、十五、二十年の三階級に分ち憲法發布記念日に表彰あるべし
三、歲費增額問題に就ては官吏は臨時手當を受け居り歲費增額は法律の改正を要し歲費以外臨時手當とせば勅令にて實施され得るが要するに政府は之に就き目下考慮中なり

▼戰時利得税改正案委員會

衆議院戰時利得税法中改正法律案委員會は七日午後一時二十分開會大口喜六（國民）小林嘉平次（政友）氏等の質問あり全會一致可決散會せり（東京特電）

▼軍人恩給法改正

政府は七日軍人恩給法改正案を衆議院に提出せるが右は恩給金額の更正期を繰上げ本年四月一日より現行恩給額を給する必要ある爲めなりと（東京特電）

◇英棉花賣買制限

英國は棉花賣買、綿絲布の紡織に關する制限を撤廢せり（山崎總領事發東京來電）

◇米東洋運賃引下

米國船舶局は桑港、東洋、馬尼拉間の運賃を噸二十七乃至十二弗に其他紐育方面より東洋諸港への運賃は四十弗より二十弗に引下げ三月一日より實施することゝなれり（桑港電報）

◇米輸出制限非難

二日米國上院に於て民主共和兩黨議員は米國の輸出制限を以て米國の產業不利なる結果を齎すものなりとて非難せり（華盛頓電報）

◇暹羅兌換停止

暹羅政府は一月廿七日より六箇月間紙幣の銀貨兌換を停止せりと（東京特電）

◇日支合辦炭坑

滿鐵會社の第二撫順炭坑として大規模の採掘を爲すべき計畫ある遼西新邱炭坑の經營に關し最近に至り滿鐵に對抗する一大勁敵として日支合辦の一會社現はるゝに至れり、支那側の重なる顏觸れは段祺瑞氏を筆頭に曹汝霖、靳雲鵬、曲同豐、田文烈、馮麟閣諸氏及び支那著名の紳士を網羅し邦人某々氏等と合辦契約を締結し先づ資本金三千萬圓を邦人側より支出し滿鐵所屬の八鑛區を取纒め四十二鑛區の大炭田を獲得し新邱連山灣間に運炭鐵道を敷設し連山灣築港を援助して成功せしむべしとのことなるが前記會社は三興公司と命名し組織の詳細內容は未だ發表せられざるも公表後は迅速準備に着手すべしと右四十二鑛區の總坪數は二千三百萬坪と稱され居れり（奉天特電）

◇政友代議士會

政友代議士會は七日午後一時より同本部に開會、陪審會計法律案聯合調查會決定通り異議無く可決同四十分散會せり（東京特電）

◇國黨代議士會

國民黨代議士會は七日午前十一時より同本部に開會聯合調查會の決定を可決し豫算に對しては區々たる修正を爲さず警告を與へ之を承認するに決し午後一時散會す（東京特電）

◇東拓業績良好

東拓本年度事業成績は豫期以上の好況にて朝鮮に於ける籾の小作料昨年の三十萬石に比し三十四萬三千石に達し本年始めて試作せる貴は棉花と共に意外の好成績を擧げ五十五萬圓の收穫あり大豆雜穀等も良成績なりしと（東京特電）

◎對露貿易に就て

露國は大別して歐露、西伯利の二部に分つ之れに住する人口約一億七千萬其の人種別實に十數種に分類せらる從て之等人種は需要品の嗜好區々なるも露國民を總稱すれば一般的共通の嗜好を有す獨逸の戰前露國に對する輸出品の宜く露國民の嗜好に適し獨逸品の名聲を博し得たるは實に此の根本よりして研究調查を重ねたるに因る獨逸政府は年々商業、產業に關する有識者を露國に派遣し各地方を微細に調查せしめ或は種々の製品を携帶せしめ日本の富山藥行商流に各地の露國商店を歷訪し配附取引を結び露國民の嗜好に適せざる賣殘り品は翌年他品と交換し又は商品代金を賣却後に受け入れる等有らゆる便宜を露國商人に與へ販路を擴張せるを以て遂に獨逸品は外國品を驅逐して獨り獨逸品の勢力を露國市場に掌握するに至れり然るに現戰爭は獨逸品の輸出を杜絕せしめ露國內の產工業を衰微せしめ今後益々露國の需用品は海外に仰がざるべからざる狀態となれり而して此の需用品を求むるは米、日、支にして我が日本は工業地として又輸送の便宜上殊に露國商人の注意を引き邦商も亦此處に着目し對露貿易を志す者益々多きを加ふるに至れり日本商品を露國に輸送する際は浦鹽斯德、哈爾賓、オデッサの三咽喉に重きを置くを得策とすべし即ち浦鹽斯德は海路輸送及び稅關の關係上最も便利なる土地なるを以て從つて此處に着目する邦商は大貨物、大註文を主眼とし或ひは西伯利、北滿の特種產物の輸出を擧ぐる者も多し哈爾賓は鐵道に因る輸送と又稅關の不利益等よりして浦鹽に比し小規模の商業地なり從つて小口仕入れに便にして加之に北滿特產物たる穀物豆の集散地たるを以て露國より輸出を目的とする者は哈爾賓を中心として附近よりの買出は殷賑を極むオデッサは未だ露國の紊亂に因り著手せる者無きも一旦秩序回復せば大に望みを囑すべき貿易港たり西伯利は農業地として吾人の既に認むる所なれば其の產物には稍々の加工を要すべしオデッサ航路を開始し歐洲に輸送を計らば實に莫大の國利を收むるや明かなり今日本商品の對露輸出品として重なるものより述ぶれば左の如し

▲建築金具 は戰前既に露人の獨逸品に劣らざるものと認めしもの只其種類の僅少なるは日本同業者の注意を要する所なり而して頑固にして强固なるものを好しとす戰前既に日本金具の輸出一箇年約六十萬圓以上の額を示せり

▲電氣機具 元來露國に於て使用せる電氣モータ並に附屬機具は獨逸式なりしを以て日本使用の米式又英國式のものを以て直ちに使用する能はざりしも戰時中日本當業者の研究に因り改良を施して日本品の輸入を增大ならしめたり西伯利及び東清沿線を見るも電氣の不足なるは明かなれば戰後露國は此の方面に電氣事業を起さんか莫大の需要を見るに至るべし

▲綿布紺織物 日本特產の紺織物は其の性質に於て餘り優秀のものに非ざれ共價格の低廉なるを以て相當の露國販路を有すハンカチ、衣（婦人用）男女用靴足袋、婦人用シャツ、ズボン下、ナイト、ガウンスカート、窓裝飾品等あれども綿布類に比し需用大ならず綿布としては日本の染方露國人に不向きなるを以て白物なるドレリ、キャラコ、キャセヤ（紗）帆木綿等最も有望にして綿ネル又相當の販路を有す靴類並に小間物資缺乏の今日にありては靴類突然の輸出を見たるも露國の秩序回復せば露國の成金、革成金を續々と現出せしめ有の原料豐富なるを以て到底將來の有望品に非ず小間物は日本品一般に華美にして不堅牢なるを以て露人之れを好まざれども價格の低廉なるは露人の認むる所なれば當業者は將來の輸出品として堅牢に製造するを要す大體に於て露國向き貿易品は頑丈にして大なるを好しとす一般的露人の嗜好を示せば日本の如く風雅なるを好まず濃厚にして鮮明なる遠見榮より近見榮のものを好む（朝鮮サモレール京城支部發表）

◎露國と外國銀行
鮮銀正金の進出＝外交上の成功

朝鮮銀行並に橫濱正金銀行にてはオムスクの全露政府より浦鹽支店新設の許可を得たる事は既報の如く鮮銀にては當分同行の系統たる浦鹽の松田銀行部と

▲浦鹽支店 とを並立せしめんとする意向ある模樣なるが露國に於ける外國法人銀行の設置を正金鮮銀の兩行が正式に許されしは外交上の一成功と稱するも不可なかるべし由來露國は帝政時代に於て外國法人銀行の設置を認めず乃ち大戰開始まで露國の外國法人銀行は僅に佛國のクロデリオネー一行のみ該行は約二十數年前の露國設置に係り未だ露國が外國法人銀行の新設を禁ぜざる以前に特許を得たるものなり大戰の初期千九百十六年紐育のナショナル、シチーバンク並に

▲倫敦の シチーエンド、ミッドランドバンクの兩行は前者は露都に一支店を後者は調查局なる一機關を設けその後香港上海銀行、加奈陀ローヤル銀行の開店あれど何れも露國の內亂時代に進出せしものにて恐らく正式に許可されしものにあらざるべく他に露英銀行露獨銀行等あれども何れも露國銀行たり本邦の松田銀行（鮮銀系統）は多年浦鹽に營業を繼續し來りしもコハ個人名義の銀行たり今回正金鮮銀兩行の浦鹽支店設置の正式許可は露國の

▲外國法人銀行 禁止以[illegible]

◎紀元節總督受賀

紀元節當日長谷川總督は午前十一時總督官邸に於て左の通り祝賀を受くる事となれり

▲總督府並に所屬官署（京城）勅任官▲總督府官房各部一名判任官は三等以下は各總代一名▲所屬官署（高等官は各自の官署長より祝賀を受けたる後總督官邸に參集其旨總督に申報）▲中樞院副議長、顧問、贊議、副贊議▲朝鮮貴族服裝は服制ある者は大禮服又は同相當服然らざる者は燕尾服勳章大授を帶ぶ

◎平元鐵道の敷設と朝鮮郵船
要とすべく船型も大にし
朝鮮郵船專務 松崎時勉氏談

平元鐵道敷設の決定は予等の衷心より歡喜に堪へざる所なり平元地間は多く山岳地帶にて產業的價値多からざる事なれど時局の結果

▲帝國の勢力 は滿洲より西伯利方面に著しく進出せるを以て將來浦鹽經由線と吉會線の全通後に於ける清津經由線と相俟つて元山平壤經由の滿洲捷徑路を形成する事は交通上よりも將又軍事上より見るも極めて緊要事たるべし大正十四年頃に至り該線の全通を見るに至らんか鮮滿產業の發展貨物移動の增加は日本海橫斷航路物資の增加を來すや必然の事にて其の曉日本海橫斷航路就航船の如き素より一隻にて不足を來し二隻若くば三隻位の配船を必要とすべく船型も大にし

▲旅客の增加 にも備ふる必要を生じ來るならんと密に信じ居れり更に同鐵道の全通と相前後し吉會線の開通あるべく旁福井縣の敦賀港は浦鹽清津元山三航路の集中する東洋的國際港となるを以て港灣設備の充實必要ならんも目下防波堤の築造等多少の施設を加へられつゝある如きも將來を通觀すれば一層の擴張を要せん又敦賀港の改良と同時に敦賀と地方乃ち阪神名古屋方面に對する輸送方增加設備も等閑に附せられざる可からず

▲倉庫設備 の如き大擴張を加へざるべからず、又浦鹽と密接の關係ある金融機關も敦賀に進出せざれば連絡上遺憾なしとせざるべし

◎橫斷航路伏木七尾延長問題
朝鮮側より寧ろ北越に必要

朝鮮總督府の命令により朝鮮郵船會社にて七年の春より經營しつゝある日本海橫斷航路（清津敦賀線）を北越の伏木七尾兩港に延長すべしとなす建議案は六日高見代議士より衆議院に提出されし東京電所報の如きが右に付有力なる

▲遞信當局 は曰く橫斷航路の伏木七尾延長は昨年提案當時も問題となりその後も金澤方面の人士により熱心唱へられつゝあり當局としても不必要なりとは斷ぜざるが伏木七尾に延長するため補助費の增額をなす如きは勞へものならん若し石川縣富山縣等に於て必要を認めば縣費の補助を與ふるか若くば遞信省にて補給する事とせばよろしかるべし何となれば伏木七尾の延航必要は朝鮮に於て必要と云ふより寧ろ北越地方に於て必要の航路なればなり然りとすれば必要地の行政廳にて延航補助をなすを至當とせずや

▲朝郵當局談 橫斷航路を伏木七尾に延長することせば現在の如く一隻の配船にては到底二航海半を運航し難し乃ち增配の必要あり又伏木七尾の延長必要は朝鮮側にありては比較的少し僅に豆類の仕向けある位に留まる唯金澤方面にとりては各種の利便を得るより同地人士の要求盛んなる所以なるべし朝郵としてはその何れを問はず相當額の補給を得ば一自營は到底不引合なり喜んで延長するに躊躇せざるなり但し目下の所北越より朝鮮に仕向けらるゝ貨物は多からざる如し

◎期米益々昂騰

仁川期米は內地高と正米高にて益々昂騰し八日寄附は先限三十八圓五十錢寄附高値七十五錢止め七十二錢と新値を現はしたり

◎地方行政講習終了

地方行政講習會は八日を以て終了同日午後一時總督府第一會議室に於て終了式を舉行し講習生八十名に對し講習證書を授與し宇佐美內務部長官より一場の講話ありたり

◎群山米價前途

群山に於ける出穀狀態は一時極めて旺盛なりしが昨今に至り頓に減少したり是は舊正の爲め農家並に勞働者の休息したるに依る事勿論なるも內地期米一昂一低大なる下押しを見ざる爲め手持筋は先高を見越し容易に賣放たず殊に最近に於て某商の多數買占めに依り前途尙高値を維持しつゝあるは果して大勢に順應せし相場なるや頗る疑問なり併し乍ら本年の米價は四五月に入りて幾分の下押しを見るべきも內地米實收額の不足と相待ちて相場の昂騰を見ざる迄も現在の玄米相場三十五圓內外を上下すべきかと（群山）

◎直接稅負擔狀況

大正六年度に於ける朝鮮の直接稅負擔の狀況を聞くに市街地に於ける

▲平均負擔額 は一戶當七圓九十五錢九厘一人當一圓八十六錢九厘にして之を超過するは群山府の一戶當十一圓五十一錢三厘一人當二圓九十二錢六厘及釜山府の一戶當十一圓四十四錢一人當二圓七十四錢九厘を其の著しきものとし木浦仁川元山新義州順次之に次ぎ平均負擔額以上に在て之に近きものを京城府の一戶當七圓六十五錢九厘一人當一圓七十五錢七厘とす而して馬山平壤大邱鎭南浦清津は何れも一戶當五圓乃至六圓一人當一圓四十錢內外なり如斯其の負擔に著しき懸隔あるは

▲市街課稅地 價額の多少に因るものなるも主として市街の發展に伴ふ土木事業に要する府稅課金の多少と之を負擔する府住民の疎密に基因す郡島に於ける平均負擔額は一戶當り四圓四十三錢一厘一人當り八十三錢一厘にして之を超過するは全羅北道の一戶當り七圓十錢五厘一人當り一圓四十一錢九厘を最高とし忠南全南兩道は一戶當り六圓內外一人當一圓內外にして全北に次ぐ高率を示し忠北黃海慶南の各道之に次ぎ慶北は平均額に近接す平均負擔額以下にて之に近きものは京畿道の一戶當り三圓八十七錢三厘一人當り七十四錢にて平南咸鏡南北の各道之に次ぎ江原道は

▲最低位に在 り是れ畢竟北道の總面積と直接稅の大部分を占むる地稅の賦課物件たる課稅地の割合の多少に基因するものにして面積に對し比較的多くの課稅を包有する全北忠南全南の各道は其一戶當り及び一人當りの負擔額に於て高率を示し平北咸鏡南北及び江原の各道は著しく低率を示せり試みに內地に於ける直接稅負擔狀況と比較すれば左の如し

種別	內地	朝鮮	朝鮮指數
國稅	二、五〇五	〇、六五九	二六
地方稅	一、二三〇	〇、〇三三	三
市町村稅（府縣郡稅）	二、〇〇二	〇、一七二	九
合計	五、七三七	〇、八六四	一五

▲備考 右表は一人當の負擔額を示し朝鮮は內地を百としての割合にて朝鮮は內地の十五パーセンの現金負擔に過ぎず

大連より
松原徹州

二月五日發信

▲鮮銀局長足下。小生は三十日の朝奉天驛に下車、大星ホテルに投じ午前休養午後城內に友人松尾八百次氏を訪づれ更に滿陽館在宿の朝鮮總督府事務官本岡榮次氏を訪ひ同氏と同行して三十一日の朝大連に來著し東拓支店の案內にて共に自動車を飛ばし沙河口の滿鐵工場、中央試驗所、檢疫所、埠頭事務所等を視察致候、本岡氏は一日の夜行列車にて歸鮮されたるも小生は今五日までヤマトホテルに滯在し鏡澤理事長をはじめ川上理事及各課長、正金、鮮銀、東拓各支店長商業會議所其他方面を歷訪し親しく從事致候

▲南滿洲の大玄關 たる此の大連港の輸出入貿易年額は四億萬圓にて浦鹽斯德港に比し利害の關係上遠き居候、彼の西伯利の大玄關たる浦鹽斯德港に居る人々の閑却すべからざる事にて、之れが比較調查を試み候はゞ實に趣味多き數字を得らる可きを信じて調查致居候

▲朝鮮に本社を有する鮮銀大連支店は昨年末の貸出し高は實に約七千萬圓にして朝鮮十三道の本支店の貸出し高よりも多しとの事、蓋し之他の經濟事情を類推するの資料たるべく存し候、また大連に在る各銀行の貸出約一億二千萬圓にして鮮銀支店一行でその總貸出高の六割を貸出居らるゝ由を聞き太田理事以下行員の手腕と勤勉との結果なるべくと存候

▲都督府首腦の顏觸れ 三頭三すくみの弊に堪へぬ狀態にありたる南滿洲も中村都督の一頭に集權されて以來は小康を得居るも都督の職男の持切りにあらざる以上は向考慮を要するもの勘なからざるべく被存候

▲朝鮮に欽敬致居らぬ中野有光氏今回大連民政署長に新任されたるに未だ着任せられざる以て小生滯在中に面接する事を得ず遺憾に候また服部都督府秘書官長は昨日旅順に赴き都督府に敬意を表し旁々同氏を訪問する心得にて候

▲陰曆のお正月 なるの故を以て支那人總て休業し爲めに市內閑散に候以上。

八面鋒

◆國際管理、委任統治と面白き術語の續出する講和會議にて、今度新に發明されたるはメダン也。メダンとは中庸統治とでも云ふものならんか。蓋獨領植民地は、此のメダンに由て、夫々占領國に委託さるべしと。抑も御本尊の國際聯盟なるものは、何時の頃にか實現しましますものにや。ウイルソン君の此の國際聯盟、否、國際聯盟組合云はず、國際化主義の唱道者たるイルソン君を始め委員一同の、一致承認する處なるも、今直に之れを採用するは、危險なりと認めたりと報ぜらる。然らば烏度お流れと云ふ格也、メダンが遂に完全なる占行に侍らんか。

◆天文學者は、星の前身は星雲と呼び、光りの融けて流れて煙の如く、中心も無く、又輪郭も無く、フワリ〳〵と大虛中に浮び居たるものなりと云ふ。其如何なるものなるか、御本尊を實見せし者のなきは、恰ら世界大政治家の氣炬の凝りて、名聲のみ光れる、國際聯盟の如きものなりと思へば、當らずと雖も、敢て遠からざるべし。

◆今やヴエルサイユ講和會議の空は、國際聯盟てふ星雲に掩はれ、五彩燦爛として、珠玉璀璨、壯大美麗の空中樓閣は、世界民衆の仰瞻する處となりつゝあるも、其の中心は何處、輪郭を捉へんとすれば、煙の如く、影の如く、正體は曰く不得要領也。

◆舊獨逸植民地は、一列に國際聯盟管理の下に入るべしと云ふも、肝腎の國際聯盟が、既に煙の如く、影の如し。其の意義は平和の羊が佩たる狼か、羊を描いて狼に類せるにや、乃至狼を描いて羊に類せんとするか。

◆ヒュース君は、濠洲は大戰開始後、直ちに參戰したれば、彼の戰爭終了間際に參加したるものとは、大いに其の趣きを異にすと、ダイと米國を睨み付け。支那委員は、四億の人口を有し、勞力と戰爭材料の豐富なる、一大民主國の要求を無視すべからずと、日本に對して大に見得を切る。正に之れ講和會場に於ける、絕好のコントラストならずや。

◎鮮銀下關披露宴

朝鮮銀行にては來る十四十五の兩日下關門司兩地の官民有力者多數を招待し支店開設披露の宴を張るべく美濃部總裁は東上の途右披露宴に出席すべし尙ほ開店は十七日なりと

◎大谷瑩潤師訪府

八日朝入城せる東本願寺法主代理大谷瑩潤師は同日午前十時半總督府に長谷川總督山縣政務總監を訪問入城の挨拶を爲したり

人事消息

▲松本世氏（セミョノフ軍附）八日朝入城朝鮮ホテルへ▲カザク少將夫人及びスミー大佐夫人オ・ノリ少佐未亡人同上▲村地俊二郎氏（安東銀行支配人）八日朝入城不知火へ▲永井松次郎氏（土木局仁川出張所長）浦灣に關する事務打合に關し出府せらる▲美座流石氏（新任黃海道事務官）十日午前九時五十分南大門驛發赴任の筈

祝仁川デー 御料理 仁川仲町 春元 電話七四七番

祝仁川デー 果物及農產物肥料卸商 山野井倉次 汚穢掃除 仁川桃山町 同事務所 電話六〇四番

祝仁川デー 米雜穀委託賣買 尼崎汽船代理店 元級海運業 仁川海岸町二丁目 高杉昇商店 電話五九番 高杉回漕部 電話五九番

祝仁川デー 日鮮人向雜貨商 仁川本町四丁目 鈴木傒商店 電話長二一一番

祝仁川デー 運送業 仁川本町四丁目 朝日組本店 電話三一六番 組長 川手今吉

祝仁川デー 回漕業 製鹽業 仁川海岸町二丁目 堀商會 電話長一〇番

祝仁川デー 仁川海岸町 不二商業株式會社 仁川支店 電話長六三番

祝仁川デー 船舶回漕 穀物斗量 艀船運送 仁川仲町一丁目 大和組 電話五三八番

祝仁川デー 仁川支那町 仁川水產株式會社 電話二八六番 電略（シ）

祝仁川デー 艀人夫請負並通關 仁川本町一丁目 福島組 電話五三五番

祝仁川デー 內國通運株式會社 仁川支店 電話二二八番 五五九番

祝仁川デー 滿鐵撫順炭特約販賣所 阿波國共同汽船會社仁川代理店 其他一般船舶代理業 仁川本町四丁目 野口商會 電話一七七番

祝仁川デー 米穀商 仁川本町 平山松太郎 電話一五三番

祝仁川デー 仁川海岸通 仁川穀物協會 電話一五〇番

祝仁川デー 仁川仲町三丁目 仁華病院 電話七一九番

祝仁川デー 綿絲布卸商 仁川港 赤松吉藏 電話七六六番 振替京城三一三

祝仁川デー 仁川濱町 鶴田病院 電話七三四番

祝仁川デー 米雜穀委託販賣輸出商 仁川本町四丁目 北島五郎商店 電話長一七一番 電略キヌハキ

祝仁川デー 仁川新町（電話四一二番） 小倉內科病院

祝仁川デー 仁川本町二（電話五一番） 奧田商店 羅紗部

祝仁川デー 仁川本町四丁目 輸入貿易商 河野本店 電話一三八番

祝仁川デー 綿絲布。諸織物 萬雜貨 直輸入卸 鬼頭本店 仁川內 電話長六八 振替京城六六番 電略キヌハキト 支店 京城 平壤 鎭南浦 大阪

組合員 松岡石油組合 電話七五番 河野本店 電話一三八番 井上商店 電話六八番 鈴木商店 電話一二一番 鬼頭商店 電話六六番 赤松商店 電話七六六番

祝仁川デー 仁川港町 大阪商船株式會社 仁川支店 電話一〇番 長一五〇〇番

大正七年七月一日改正現行

李太王物語 ——(二)——

李太王殿下薨去以來既に二旬、その間あらゆる人とあらゆる機關が傳へた御逸話は決して尠くはないが、何しろ故殿下の御一生は波瀾の歷史、數奇な御境涯であつただけに、尙ほ隱れたる御逸話、隱れたる御高德とし見るべきものが尠くない、國葬を目睫の間に控へて哀悼の涙更に新たならんとする折、これも傳へて聊か御俤を偲びまつる、これも追悼の一端であらう。

□燒栗屋が侍從に出世　御即位當時の憶ひ出　陥りの轉變に泣然とし給ふ

殿下は又凧揚げも可成御好きであつた、それも唯靑馴しく揚げて居るのではなく『掛合ひ』と云つて、人の凧に己の凧を引つ掛けて互に絲を斷り合ふと云ふ男らしい活潑な遊技が御好きであつた、好きこそ物の上手なれ、この位であるから凧の操縱なども却々御手に入つたもので如何なる時、如何なる場所に於ても滅多に御負になるやうなことはなかつた相な、腕白振りが思ひ遣られるではないか、この腕白も

愈王位に即く　事となつて宮中に迎へられた時には餘りの轉變に唯泣然とせられたと云ふ事である、その時御迎へに罷り出たのは鄭元容と云ふ老翁であつた、鄭元容は三朝に歷仕した半島の竹內宿禰であつたが、哲宗王の時金族の一派後宮の權を藉り榮華を極めるのを見て、快々として樂まず、官を退いて野に閑居せる愛國の志士であつた、鄭元容が勇んで雲峴宮を訪れた時、殿下は荒れ果てた庭內に唯一人、例の松の樹に跨つてハイヨ〳〵の最中であつた、是を見た鄭元容はツト殿下の前に進み

恭しく趨禮　を呈したが殿下には何が何やら薩張り解らず茫然として暫くはその儘其處に佇まれたと云ふことである、後に半島第一の人、御いたいけな當時の模樣が目に見えるやうではないか、斯くて殿下は老翁に手を引かれつゝ、雲峴宮を後に王宮に向はれたが、沿道には早くもこれを聞き傳へた民衆が人垣を築いて萬歲々々と盛んに歡呼の聲を揚げた、軈て宮門に著かれると正裝の文武大官が星の如く殿下に扈從するやら後から大きな蓋をさしかけるやらご大騷ぎである、殿下は益々譯が解らず鄭元容に向つて『何故宮城に入るのか』と訊かれた、鄭元容は餘りの御いたいけなさに感に入り涙を流して『殿下は唯今から朝鮮第一の人となられるのです』と申し上げたので殿下は始めてそれと知られたが同時に

故知らぬ涙が　小さき胸元に込上げて來て拭つても拭つても拭ひ切れず終には鄭元容の衣の袖に縋つてひた泣に泣かれたと云ふことである、市井落魄の一王孫は斯くて哲宗の後を嗣ぎ、夢見る心地で李朝第二十六代の王位に即かれたのであるが王位と云へば斯んな面白い挿話がある、殿下がまだ雲峴宮に居られた當時、李承業と云ふ親爺が雲峴宮の門前に燒栗の店を出して居た、殿下は惡戯遊びの暇々にはこの親爺のところで栗の皮を剝いて遣られ、その駄賃に

脊負して貰ふ　のを何よりの樂みにして居られた、親爺は殿下のことを『道令主々々々』(坊ちやん〳〵)と云つて仂つてゐたが或日殿下に向つて斯んな事を申上げた『道令主、貴郎が若し御出世なさいましたらこの親爺めは何うして下さいます』殿下はその時格別深い御考へもなく『無論目をかけて使つて遣るよ』と申されたがこの親爺却々拔け目のない奴こと見え、後日の爲とあつて一札を頂戴して置いた、ところがこの一札は後日果して物を言ひ李承業は殿下が王位に即かれるや直ぐ召し出されて侍從のやうな職に取り立てられたと云ふことである、その子孫は今茶屋町で安樂に暮らして居る相だ。

○天を燒く篝火に　想起す十六年前の今夜　木越旅團の敵前上陸

流光轉た迅く歲月流れて疾くも十有六年の昔となつた想へば明治三十七年二月初旬東亞の風雲益々急となり日露の開戰は事實上既に干戈を交ゆるの狀態となり露國は勿論英佛伊諸國の軍艦が一隻づゝ仁川港內に在つて

★豺狼の眼を光らして　居るのは露艦コレーツ、ワリヤークの二艦であるが之れに對して仁川居留民の唯一の賴みとするは僅に一隻の帝國軍艦千代田であつた危い哉若し此秋宣戰布告の詔勅降らんか軍艦千代田は遂に敵艦二隻の砲彈に斃はれ苦鬪の慘狀を現すべかりし一髮の危機に際會したのであつた、然るに一方密電は報じて曰く

★露兵五千　を搭載せる敵運送船は旅順を發して朝鮮に向へりと、若し此の敵兵にして仁川に上陸せんか七千の我が居留民は空しく敵兵に委して捕虜たるの屈辱を免れ能はざりしや知るべからず茲に於て居留民の不安は其極に達し戰々競々として寸刻の前途を煩ひし折柄二月八日の午後三時過ぎ幾隻の艨艟は舳艫相啣むで

★八尾島沖　に現はれた木越旅團を仁川に上陸せしむべく瓜生艦隊の護衛入港せるものであつた、此の光景に接した居留民の歡喜は如何なりしぞ、我の恐怖は何時しか散じて七千の我が居留民は拝舞して木越旅團の上陸を迎へた、軈て一隻の運送船は我が海軍の護衛に依つて仁川に入港すると

★敵艦を横　に控へて月尾島沖に投錨する此時疾く我が艦隊は幾隻の水雷艇を以て敵の二艦を圍繞せしめた、是れ即ち木越旅團敵前上陸の警護であつた、斯くして二月八日の夜、我が陸軍は敵艦を前に控へて悠々上陸を敢行した此時一發の砲聲轟かんか我が運送船は

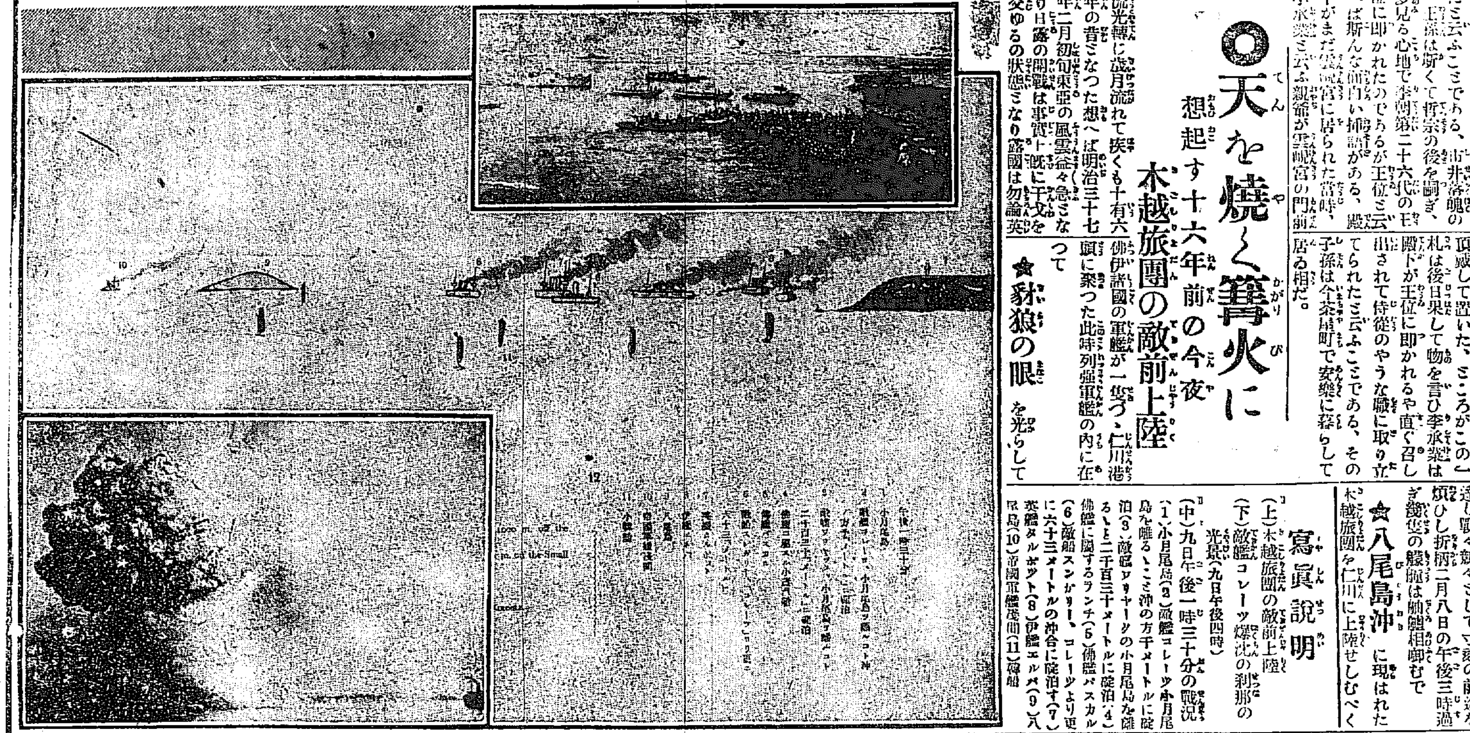
★一擊の下　に海底の藻屑となるべきは瞭然であるが何ぞ恐れん我が艇隊は乃ち敵の咽喉に當て、汝若し我が軍の上陸を阻止するならば我が艇隊は一擊の下に汝の艦艦を擊滅すべしと脅威したので流石の敵艦も空しく砲門を撫して目前に我軍の上陸を眺めたのであつた、此夜我居留民は軍の上陸に便する爲め海岸一帶に

★篝火を焚　いて炎々天を焦し以て月明に擬て歡迎の誠を致した、歲月轉じて既に十有六年を過ぎにし今宵、篝火に輝く金波銀波に當時の光景を偲べば尙感慨の新なるものがあるのである、爾來毎年此の夜を迎ふる毎に仁川市民は埠頭に巨大の篝火を焚いて記念すべく當時の記憶を新にするのである

寫眞說明

(上)木越旅團の敵前上陸　(中)九日午後一時三十分の戰況　(下)敵艦コレーツ爆沈の刹那の光景(九日午後四時)

(1)小月尾島(2)敵艦コレーツ小月尾島を離ること沖の方千メートルに碇泊(3)敵艦ワリヤーク小月尾島を離るゝと二千百三十メートルに碇泊(4)佛艦に屬するランチ(5)佛艦パスカル(6)敵船スンガリー、コレーツより更に六十三メートルの沖合に碇泊す(7)英艦タルボツト(8)伊艦エルバ(9)八尾島(10)帝國軍艦淺間(11)碇船



▽壯烈なる海戰　憐れ無殘なる敵艦の最期

明くれば二月九日我瓜生艦隊は八尾島沖に遊弋を試みて敵二艦に戰ひを挑むだ此の時既に天運の極まれるを覺悟した敵艦コレーツ、ワリヤークの二艦は健氣にも檣頭高く戰鬪旗を掲げて應戰すべく錨を拔いて出動する日露開戰

★第一發は　實に二月九日午前十一時五十五分仁川港頭八尾島沖に火蓋を切つたのである敵艦如何に勇猛なりと雖もいかでか我が精銳に敵すべきお互の距離は分一分、秒一秒に接して砲門の絕好位置に近附くと一齊に火蓋を切つて砲戰は開始せられ、瀑浪捲ぎ硝煙天を蔽ふ海戰の壯絕も束の間

★僅四十分　にして午後零時三十分になるとコレーツ先づ港內に逃入りぬ次で檣折れ舵機碎け艦腹傾きたるワリヤーク亦戰線を脫して港內へと逃走する斯くて午後四時地軸碎くる爆音の天地を揻かすと思ふ間に敵艦コレーツは一發の轟音を殘して自ら爆沈水煙高く天に沖して哀れ其艦影は海底深く

★藻屑と消　ゆる續いてワリヤークは火災を起して沈沒すると露國運送船ズンガリー亦火を起して自滅する斯の如くして日露開戰の冒頭一擊の下に敵艦を屠り盡した我が艦隊は威風堂々戰捷の瑞氣を孕んで一路旅順へ向つたのである

▽港頭の篝火　二月八日は別項の如く仁川海戰記念前日にして同夜木越旅團の敵前上陸を敢行せしを記念する爲め毎年當夜は埠頭に一大篝火を焚くを例とせるが本年も亦仁川稅關棧橋及び仁川神社境內海岸に篝火を焚き炎々として天を焦すの壯觀に十六年前の當夜を偲ぶべし

▽報告祭　仁川神社にては二月九日午前十時より仁川海戰記念報告祭を執行すべく檜野府尹以下一同參拜すべし

▽學校の講演　仁川公立小學校に於ては仁川海戰記念日當日は生徒一同を講堂に集め海戰に關する一場の講演を試むべし

◇西伯利出征軍慰問使　大谷瑩潤師入京

○大谷瑩潤師　德壽宮に敬弔

八日朝入城せる東本願寺法主代理連枝大谷瑩潤師は同日午前十一時佐々木慧吉氏外四人を隨へ二臺の自動車を驅つて德壽宮を訪問し貴賓室に於て閔長官と面會し李太王殿下薨去に就き懇懃なる弔詞を陳べ且つ王殿下に對し右の旨言上方を依賴し同二十五分退出しそれより景福宮を觀察して歸館したり

○葬儀御道筋決定　＝國葬會議續行さる＝　黃金町を直通して葬儀場へ

歡葬當日德壽宮より葬儀場に至る御道筋に就ては過日來國葬會議に於て議論二つに岐れ一は

◇德壽宮　より黃金町を直通して葬儀場に至るべしと主張し一は德壽宮より景福宮前の電車通りに向ひ明月館前より右折して鍾路通りを進み鍾路四丁目電車交叉點より更に右折して黃金町四丁目に出で葬儀場に向ふべしと主張したるが前者の

◇直通說　に從へば短距離にして葬列兵其他の葬列に混雜を來すべき處あり後者の迂回說を採れば時間の遲延人夫の交代警衛の障害等の缺點あり研究折衝を重ねたる結果遂に黃金町直通に決定したり

▽國葬奉告祭參列者　九日德壽宮正殿に於て執行せらるべき國葬奉告の儀には李王家親族なる貴族よりは李載覺侯、李海昇侯、閔泳徽子爵參列し總督府よりは長谷川總督、同勅任官總代、國分司法部長官、同奏任官總代として尹澤榮侯、朝鮮貴族總代として尹澤榮侯、李王職よりは閔長官、國分次官、贊侍尹德榮子、同趙民熙子、葬儀掛よりは山縣掛長、同次長李完用伯、掛員兒島總長、同宋秉畯、同遠藤秘書官の諸員參列すべし

▽大輿小輿の……擔軍引軍　＝二千餘人

御葬儀の際大輿小輿の擔軍其他の所要人夫は史一與司宰の德壽宮因山泰陵會及び朴承稷司宰の京城商民泰陵團の二團體に於て調辨することに指定されたるが右の德壽宮因山泰陵會は國葬當日は擔軍、洪陵遷葬の當日は擔軍及び引軍を受持つ等にて會員總勢七百十五人に及び京城商民泰陵團は國葬日の引軍を受け持ち團員四百五十四人なれば此の二團を合すれば大輿小輿に附屬すべき擔軍引軍の數實に二千名を超ゆべし

○雪が解けたら一騷動　＝我軍の引揚げで過激派は頭を擧げた　西伯利の長い冬の夜は退屈だ

派遣軍慰問使　大谷瑩潤師車中談

西伯利派遣軍慰問の爲め名古屋より派せられたる大谷瑩潤師は既記の如く八日午前八時南大門着列車にて入城せるが師は朝鮮ホテルにて休息し同日本願寺法主代理として李王殿下に敬弔を言上し更に一泊の上翌日の途に着くべしと師は車中に曰く

『私は今度大谷本願寺法主代理として西伯利派遣軍慰問の爲め特派せられたものでありまして勞ひと思つて居たのでありました何分私としては今度の旅行は始めてであるし其責任も重大な譯でありました

◇往路は　昨年十二月七日京都を立ちまして十四日に大連に上陸し奉天、ハルビン、チタ等を經てイルクツク迄參り歸路は浦鹽から海路歸朝する心算でアムール線に依つて浦鹽に出ましたが丁度都合が惡くて再び奉天へ引返し朝鮮經由歸京する事となつた次第で、尙ほ新義州安東縣で一泊の豫定でありましたが此處は私等には左して關係もなく却つて商業家の視察する所だと思ひ昨夜は

▽平壤に　一泊して其の歷史を訪ね牡丹臺も拜見しました、西伯利の出征兵士は皆健在で意氣軒昂なものがあります丁度此頃は豫備兵が漸次撤退し殆んど現役兵ばかりが殘つて居る樣な有樣ですから一層士氣溌剌たる樣です、私も學校を仕舞ひましてから一年志願兵として入隊したものですから言はば帝國の軍人ですし體も隨分鍛はれてゐますから寧ろ出征兵士を想ふと何だか懷しい樣な氣分の打たれました、西伯利方面では私の旅行中

▽零點下　四十度乃至四十二度位の寒感であつたに拘はらず室內に於て左程感ぜなかつた事は同より彼地の耐寒的設備の完全なるに基因することゝ思はれます外出の時にも毛皮の外套一枚で平氣でしたけれども靴は矢張り彼地の毛布でこしらへた樣な防寒靴でなくては迚も歩けないと思ひました旅行中は雨にも雪にも一度も遭つた事がなく空氣は殆んど極度に乾燥して居て私等始めての者には寒いよりは痛かつたのですあちらではもう午後の三時頃にもなると暮靄漸く迫つて薄暗く朝は九時頃にもならなければ夜が明けない即ち晝間が非常に短いものですから何にも仕事は出來ない樣子でした露西亞人などは

▽晝の茶　でも濟めば驅て外出し夜遲く迄どこかで遊び夜二時三時頃にならなければ歸宅せず朝は又氣候の關係上遲くなると云ふ有樣從つて晝間仕事する暇は殆んど一樣であります、西伯利の方で一番困難して居るのは水の缺乏に在る樣です缺乏と言ふよりは寧ろ皆無と言つてもよい位で出征兵士等は特に困つてゐるらしい勿論各ステーションには必ず井戸があつて井戸には其の凍結を防ぐ爲めにストーヴを三段に据ねてある樣です汲み取る途中で凍結するものだからストーヴを三段にも据ねたのでしよう

▽派遣軍　では毎日毎日の日課を定めて內地同樣盛んに教練演習を行つてゐるのですが只兵士が退屈するのは夜の長いのに在るらしい前にもお話した通り既に午後三時四時には日が暮ると言ふ風ですから西比利の冬の夜は可なりに長いものであります其間早々から寢る譯にも行かないし其れかと言つて外に毎日仕事がある譯のものでもなし此の間が兵士達の最も退屈する時である樣でした私達が參りますと非常な歡迎を受け却つて恐縮した樣な次第です夫から各地に亘つて內地人が入り込んで居て少い所で三十人以上も居ますが之等は多く始めから軍について行つた御用商人から成つて居る樣です最近帝國出征部隊の漸次引揚げに依つて浦鹽方面再び

▽過激派　の蜂起するものがあると言ふ事は事實の樣です現にハバロフスク、ブラゴエ等でも少數の過激派が頭を出した樣子でしたしいづれ西伯利の雪でも解ける頃には再び一騷動が起りはせぬかと心配でなりません旅行中は幸ひにして平穩無事でしたが一度奧地に於て自動車の故障の爲め三十分許りも立往生されたのには一同非常に弱つた次第です

○京龍間電話が回數制　＝に十一日からなる…　龍山の新番號

京城郵便局では既報の通り今回愈京龍間電話を回數制に改むる事に決して十一日より實施する事となつた、即ち京龍間電話は從來市外通話の取扱をされてゐたので三分間を一通話と定め交換繁忙の時は二通話以上を超ねて通話する事が出來なかつた然るに今回實施の

◇回數制　は電話加入者相互間に限り通話時分に制限がなくなつた而し通話の回數に依つて毎回三錢宛の料金を支拂ふ事となつた又夫と同時に京龍加入者相互間の至急通話は十一日限り廢止されることゝなつた尙ほ今回回數制實施によつて龍山局加入者の電話番號が變更せられ實施當日より

◇新番號　を用ゆる事となつたので當分は間違付が多からうと

○石油倉庫爆發　火柱天を焦す　仁川の椿事

八日午前一時五十分頃仁川萬石町所在板倉商店所有石油倉庫より突然出火したるが同倉庫にはライジングサン石油庄野支店へ受け渡しの爲め七日搬入せる八百箱及び從前よりの在庫品約二百箱總計約一千箱を格納しありしこととて爆破火事よと云ふ間もなく轟然たる

▼爆音續　け樣に起りて府民の夢を驚かし附近一帶は見る〳〵間に火の海と化し濛々たる黑煙眞紅の火柱に天をも焦す許りにて一時は手の著け樣も無き有樣なりしが逸早く馳付けたる消防隊は此の物凄き光景と危險云ふ許りなき裡にありて必死の大活動を爲し約三百罐の石油を取出したるのみならず其水壓防火の效を奏して倉庫三棟の內一棟全燒一棟半燒殘り一棟は無事にて漸く鎭火したり幸ひに附近は人家と距り居たるを以て他に延燒するを免れたるも一時は非常の混雜にて尙ほ燒跡黑煙は慘澹たる光景を呈し居れり出火の

▼原因は　ライジングサン石油受け渡しの爲め前日倉庫附近に於て鑵著け作業を行ひたりと云へば或は其際の不注意より起れるものならんかとの說あり損害約一萬圓の由なるが在庫中なりしライジングサン石油は受け渡し未了のもの故石油會社の損失となるならん(仁川電話)

○黑龍江航行權　日露貿易促進機關

△舊帝政時代　に於て支那との條約により運航の途開かれ……社にて運航したりしもの最近支那人及び日本人の掌中に歸せる船舶……今日の崩壞せる鐵道輸送を回復するの時遠きにあらざるべしとする露國內亂の餘部と共に物資の缺乏……數あり滿鐵會社の出資に依る北……の經濟的後援ありて活動日發し……く計畫されつゝありと以て將來同地の經濟的發展に注目すべきなり……を圓滿にし日露貿易の發展を招致する事自他の利便多大ならんと北滿一帶各舍は語れり

二等　甲斐芳造、吉田勝平、矢田部貞介、矢田部品子、齋藤敬郎、福井増二郎、同非留十郎、梅崎己之吉、富塚きい、米倉長三郎、香木太三郎、青木すゞ子、清水太郎、同つれ、浦野成幾、逸見國市、赤枝啟太、蔭山恒三、山口啓次郎、金村市郎、同諭四郎、同まつ、成本行太、加納直三郎、阪倉世平、大河內近之、同幹夫、伊地知喬、吉井芳太郎、同里子、佐藤直次

天氣

京城地方　自八日至九日　晴一時雲

▼京城今朝氣溫(攝氏)

◇日出七時三十一分　◇日沒六時五分

滿潮　仁川(午前十一時三十五分　午後十一時五十分)　釜山(午前……　午後……)

告　京城分會員

十一日紀元節午前十時ヨリ大和町憲兵隊司令部集會所ニ於テ遙拜式並ニ詔書奉讀式擧行候條參會アリタシ

帝國在鄕軍人會京城分會

木庭楯雄

右者今回都合ニヨリ解雇致シ候ニ付此段廣告候也

大正八年二月五日

稻垣合名會社

職工募集

一鑄造工　五十名
一旋盤工　三十名
一仕上工　三十名

右內鮮人職工募集ス希望者ハ至急履歷書提出スベシ試驗ノ上採用ス

平壤　中村組

祝仁川デー　仁川山手町　會席御料理　うろこ　電話六八番

祝仁川デー　仁川仲町一丁目仁川俱樂部隣　壬生醫院　電話六〇六番

祝仁川デー　仁川宮町　西洋御料理　東洋軒　電話五一九番

祝仁川デー　仁川外里　日鮮人向雜貨卸商　玉植商店　電話六五一番

祝仁川デー　仁川本町　諸雜貨卸商　井上商店　電話八六番

祝仁川デー　仁川本町三丁目　砂糖麥粉卸商　中島出張所　電話長六二番

祝仁川デー　仁川本町二丁目(電三七〇)　貴金屬時計商　糸岐商店　振替京城七一

祝仁川デー　仁川本町三丁目　海產物貿易商　平井商會　電話七二六番

祝仁川デー　仁川萬石町　稻田勝彥　電話五五一番

祝仁川デー　仁川支那町　回漕業　木村組　電話三番

祝仁川デー　仁川本町二丁目　運漕並通關　慶田組本店　電話四二番

祝仁川デー　仁川宮町　米穀貿易商　鳥居商行　電話三四番長六六番

祝仁川デー　仁川港　千鳥正宗支店　電話三五九番

祝仁川デー　仁川濱町　仁川旅館　電話四三五番

祝仁川デー　仁川宮町二丁目　御料理　榮亭　電話四一九番

も痛切に且つ率先して優先權を確保すべき問題は黑龍江航行權問題なり、露國は西伯利地方關係より露華間の運輸は然び露支人經營の汽船に依るの外なく爲めに邦人の蒙りつゝある損害は多大なり東淸鐵道が日米共同管理の下に置かれ……の船路に依る事は甚だ不便にして大然の興奮たる大汀運輸の至便を利用せざるべからず從來
▲露國人經營の汽船會社……十四隻に達し居るがこれこそ公然日本人の實權なく最近の情報によれば支那人名義にて多數の船舶を買收しつゝあるも其裏面には米人……公認せしむるは獨り帝國の利益なるのみならず該地に於ける日本船舶の往來は物資提供物產南下の利便……

オトギバナシ
星形の鏡
八島柳堂

或國の王樣に、姉妹のお姫樣が居りました。妹姫は姉姫よりも容姿が醜いけれども心の中は大層綺麗で其上情深いお方でしたから、家來共は妹姫の言ひ付けは『はい、はい』と、よく守りました。姉姫はこれを見て、何だか妹姫が妬ましくなつて、冬の或日、惡い家來に申付けて妹姫を淋しい山の中に捨させました。山の中に捨られた妹姫は、悲しくなつてシク／＼と泣きました。『お父樣…お母樣…お姉樣…』と聲を限りに泣きながら呼んで見ましたが山彦の外何一つ返事は有りませんでした。軈て妹姫は、考へました。『妾は、何故、斯麼淋しい山の中にたつた一人捨てられたのだらう…何かお父樣やお母樣のお怒りを蒙けたのかしら、さうよ、妾が惡いから屹度お怒りを蒙けたに違ひないわ、お父樣お母樣何うか赦して下さい』と又泣きましたスルト其處へ小さい一つのお星樣が現はれて『可哀さうな姫君よ、吾れと共に來れ、月のお宮に案內せん』と仰有いました。妹姫は、無言でお星樣の後に尾いて行くと、足は段々地を離れて雲の上に登つて行き、さうして月のお宮につきました。『可哀さうな姫君、月のお宮に著きました、此の御門を入つて、月のお姫樣にお會ひなさい、月のお姫樣はお待ち兼ね』と仰有つたかと思ふと其姿は消えて終ひました。妹姫は御門を入つてズツとお宮に進みました。するとお宮の扉が開いて月のお姫樣は、ニコ／＼しながら、『心の美しい姫君よ、さあ、寛りお遊びなさい』と優しい聲で仰有いました。お宮の中には輝々光つたお星樣が數限りなくゐらつしやいました。妹姫は思はず『まあ綺麗な事!』と眼を瞬つて居ると月のお姫樣は軈て一つの星形の鏡を出して、『此の鏡で顏を見ると其人は屹度顏も心も美しくなる、さあ此鏡を貴女に上げませう』と仰有つたかと思ふと其姿は何時の間にか月のお宮諸共姫の傍に消えて終ひました。妹姫は餘り不思議なので、『まあ』と四邊を見廻すと、あら、不思議、不思議、今迄立派な月のお宮と思つて居た處は懷しい父王樣の居らつしやるお庭でした。『まあ、此處はお庭、今のは夢かしら』と、ひよいと側を見ると星形の鏡が置いてありましたので、何氣なく其鏡に覗いて見ると妹姫の容姿は何時の間にかそれは／＼見違へる程美しくなつて居ました。『まあ、嬉しい鏡、早くお姉上樣にも見せて上げませう』と云つて姉姫に其鏡を渡しました。姉姫は餘り妹姫が美しくなつて居るので羨ましくなつて其鏡に覗きました。すると今迄美しかつた姉姫の顏は見る／＼內に醜くなつて終ひましたが其代り心の中はすつかり美しくなつて、それからは妹姫や家來共をよく可愛がる樣になりましたとさ

釜山に於ける海軍軍人歡迎會

在郷軍人の美談

之は慶北浦項の噺▲此の春は何處でもさうだが浦項では近年にない大雪で積ること二尺以上に及びオレが凍付いて迚も小學校の生徒抔は學校へ行くことが能きなくなつた▲それに對して浦項在郷軍人分會では排雪をなす事とし會員五十名が總掛りで之に當つたので美事に雪掻が出來上つた▲夫れが爲め小學校の生徒も通學が出來る樣になつたので浦項の父兄有志は分會に對して酒肴を贈る決議をした所が、分會では斷然之を拒絕したとは聞くだに心地好き美談ではないか(大邱)

朝鮮統治の狀況(五)
大正七年に於ける諸般施設

◆私有林野 及び緣故者ある國有林野の權利關係は依然として判明を缺き林政上支障甚大なるを以て大正六年度より京畿外八道に於て所謂整理調査の計畫を樹てこれ等林野の權利關係及び地籍の調査に着手したり、然れども是等調査の結果に法律上の効果を附せざるときは未だ以て十分なりと云ふこと能はざるに依り昨年五月一日朝鮮林野調査令及び附屬の法令を發布し以て屬分調査並に整理調査の結果に依り道長官をして林野の所有者及び境界を查定せしむることゝ爲せり。大正七年度に於ては九月末日迄に外業完了の判明せるもの三百四十七面、四十二萬一千百二十七筆に達し豫期の進捗を爲しつゝあり、而して外業の完了したるものに就ては目下林野調査圖又は林野調査簿の作成等專ら查定の準備中に在るを以て年度內には漸次査定公示に至るべき見込なり

◆無立木地 林野中無立木地と目すべきもの大約三、四百萬町歩の多きに達するの見込なるを以て先年來造林の模範を示すと共に民間の殖林奬勵に努め大正七年春に於て官民の植栽せる樹苗の本數は一億七百萬餘本、此の面積三萬八千五百町歩餘に及べり、成林地の保護に就ては或は保安林に編入し或は森林保護區を設け山林監視所又は巡查出張所等をして保護取締を嚴にし、或は各道共私有林伐採制限に關する道令を發する等林野の保護取締上遺憾なきを期しつゝあり

◆滋養林 河川流域の水源涵養林造成に就ては可成速かに造林の完成を期するの要あるも一時に之が事業を開始することは種々の關係上爲し能はざるを以て大正七年度より先づ旱水害の被害最も激甚なる忠清南北道を貫流する錦江の一支流美湖川流域の水源涵養造林に着手し國庫より年額五萬圓を支出し着々として事業を進めつゝあり

◆試驗地 京城及び光陵に於ける林業試驗地に於ては主要樹種に就き朝鮮の風土に適應すべき養苗造林等の簡易試驗を續行し又林植物の調查に關しては咸鏡北道長白山、白頭山の踏查を行へり

◆水產業 水產業に關しては漁業法規に基づき總督府及び各道に於て漁業の保護取締を行ひ其の秩序を維持すると共に生業の安固を期せしむるは勿論水產調查試驗を行ひ遺利の開發に努め尚地方費及び恩賜金事業として斯業の指導奬勵に懈らざりし結果近年頓に其產額を增進し大正六年度に於ては漁獲高二千九十一萬圓、製造高一千三百二十四萬圓にして、之を大正五年度に比するに漁獲高に於て四百九十六萬、製造高に於て三百四十六萬圓合計八百四十二萬圓を增加せり

◆觀測試驗 總督府の施設の主なるものは沿岸觀測河川觀測海洋觀測及び生物調查なり、沿岸觀測は十二箇所の水產組合及び十箇所の燈臺に委囑し、河川觀測は各道主要なる河川十一箇所に於て水溫、水量等に付簡易なる觀測を行はしめ海洋觀測は調查汽船鰐丸に依り朝鮮沿海重要なる海流(對馬海流、五島海流、本陸寒流、鬱陵島間、木浦大黑山島間)に就き潮流の四季、水質、底質、浮游生物の分布狀況等を調查し、試驗事業は漁撈製造養殖の三部に分ち漁撈試驗は鰮、鯖、鰹、鰤沖網、鮪鰆、縣鰯流網及び冬季漁撈試驗を行ひ、水族の分布回游の狀況及び漁場等を研究し、製造試驗は鰮、石首魚、鯖の鹽藏を行ひ仁川鎭南浦及び元山の魚類等に於て貯藏を試み咸鏡北道、江原道に委囑製造せる鹽乾明太魚、鹽鯖、鹽鯷と共に將來取引上有望なる支那並に米國に向つて試賣を爲さんとす

◆養殖試驗 は高原密陽の二箇所に設置せる孵化養殖場に於て鮭鱒の孵化及び育養試驗を行へり大正七年十一月より十二月に亘る產卵期に於て高原孵化場に於ける鮭の採卵數三百六十五萬粒にして、目下孵化飼育中なり餌は春季九十萬粒を孵化せしめたるも飼育地に於ける溯水過量にして選別不完全なりしと霰雨其の他の被害を蒙り生育良好ならざりしも稚魚一萬尾を各道當業者に配付する計畫を樹て既に五千尾を配付せり、本府は以上二箇所の淡水養殖試驗の外西海岸一帶の干潟地利用奬勵の爲全羅南道康津郡康津灣內に適當なる區域を選み鹹水養殖場を設置することゝ定め目下事務所の新築と共に試驗實施の準備中なり、此外潛水器を使用し海底の探險を行ひ全羅南道以北黃海道に至る沿岸を調查し遺利の開發に努めたり

◆水產製品 輸移出水產製品の改良統一を圖り其の聲價を向上せしめんには之が檢查を實施する必要あるを認め大正七年五月二十一日府令第五十六號を以て水產製品檢查規則を發布し同時に檢查所を各稅關其の他主要地十二箇所に定め七月一日より該檢查を實施せり實施後の成績は日尚淺きに拘らず漸次製品改良せられ且つ水產物の聲價及び取引上の弊害を除くを得るに至れり

西の海の斷髮式＝鋏を入れてゐる人は大隈信常氏＝

橫綱西の海が愈斷髮して井筒を襲名し年寄專務となり大雪の朝の三日午前十一時豫定の如く斷髮式を擧行した、定刻先づ醫學士笹川三男三氏が挨拶を述べ來賓を代表して永田鹿兒島縣會議長の答辭あり續いて向島白鬚神社宮司今井直氏が祓祝の式を行つた、それが濟むと樺山伯と大隈信常氏とが綺麗に結び上げた大銀杏にプツリと鋏を入れると西の海のあの大きな顏に淋しい微笑が湛へられる續いて井筒會の幹事吉田鐵太郎氏が起つて一場の謝辭を述べ之れで式を終つたがそれから牛込袋町の理髮屋金子鉦藏君がチョキ／＼鋏を使つて[illegible]頭をハイカラに刈り上げた(東京)

九州機業の中心 鹿兒島に移らんとす
◇大島紬の統一と改良◇

鹿兒島縣下に於ける大島紬は近年著しく發達を示し年產額六百萬圓以上に達し九州機業界の中心は鹿兒島に移らんとする形勢となりたるが今後尚大島紬の聲價を維持するには品質の向上と價格の統一を圖らざるべからず從來紬織物同業組合にては不合格品一反に付二十錢三千圓不合格品一萬五千反もあり先般來數回組合評議員會を開き協議の結果今回各柄に付一、二、三、四等の五等級を作り證票を組合より發行し工場主は之れによりて工賃を工女に支拂ふ事とし工場主は寄宿食料電燈料の外一切の與手當を給與せず且つ工女の爭奪を嚴禁する事に決し五日の代議會に於て之を決定し直ちに實行する筈なり(福岡)

鵞口瘡の爲に 牛價下落せん
◇農家で牛を手放す爲◇

近時釜山鎭を初め各所に牛牛の鵞口瘡發生して猖獗を極め平安南道に於ても此に罹る牛牛多く現に平壤にも一頭の罹牛を發見せしが向後益々猖獗を極むるに到らば牛價に多大の影響を及ぼすべしといふ從來平南北地方にては屢て報ぜし如く農家の經濟潤澤なるより延て牛を賣るものなく隨つて市價奔騰し突飛高を示し居りしが本病の流行と共に或は飼養牛を手放すもの增加するやも計り難く向後牛牛界は取引の一頓挫を見ると共に或は相場も變動を來すならんと某消息通は語れり(平壤)

逆も下らぬ 木綿物の相場

綿布類が下落したといふ話であるが木綿類は一向下落しないのみか夏物は反つて高向いてゐる、原因は原料の綿絲先限相場が大正六年七月下旬四百七十圓と云ふ高相場だつたのが七年十二月に三百六十圓に下げたので從つて木綿類生地は近頃稍下落したが染料や工賃が安くならぬ上に

工賃は上るばかり で浴衣地を始め夏物は昨年より大約一割方騰貴した、消息通の話では物價も下落してゐるが絣は稍品不足だが其の他は相當に品があるから夏に成つたら少しは下落すると思ふが問屋でも見當が附かない

近頃は東京で晒

から仕入れを手控へてゐる向もあり其の產地は絣は久留米、藍屋で縞物の本場は遠州濱松、晒布は尾州の知多晒、無地の品は大阪だが近頃は東京で晒を染てゐる久留米絣など一反六圓から八圓位で縞物も小倉の仕事衣にするやうな並物で問屋相場が一圓四五十錢から六七十錢上物は二圓五十錢見當、晒も相場の變化は荒いが最近知多晒布の相場が一反並物で一圓五錢、上物一圓二十錢下等八十錢と云ふ所で大正四年頃に比較すると

實に四倍の騰貴 である、木綿類は昨冬よりは今春に成つて賣行きが增加した、浴衣地の產地は名古屋、京都、大阪で上物は昨年十月の高値より一割以上も高いが夏になつて投物が出て下落するかも知れぬと云ふ(京城)

發明品展覽會

來る三月十五日より同三十日まで大津市滋賀縣物產陳列場に於て發明考案品として他府縣並に殖民地の發明考案品を陳列し斯道奬勵の資に供せんとて此が出品方を平壤府に依賴し來りたるが出品希望者は二月十日までに前記事務所に申込むべし

石油益々奔騰す
…指定價格の殆んど倍價…

石油の在荷拂底を口實とし市價の吊上策を講じ指定價格十二圓內外なるに現今にては未曾有の一箱二十二圓と云ふ不自然なる相場を現はすに至り需要者は窮乏の極度に達し居れる爲め暴利に對する取締の嚴重ならん事を一般希望しつゝあり(平南)

平壤の車夫で 月百圓に
◇なる者がある少くも◇
……六十圓以上……

奮發した新年宴 物價騰貴や米價暴騰の聲は隨分耳にすることろであるが是等は主として俸給生活に迫はれ居る者や小商人の言ふ聲で實際に於ける社會一般の景氣と云ふものは素晴らしいものである殊に近年勞働者の懷合は豫想以上で物價騰貴の聲は何處吹く風かと空嘯いて居る一例を擧げて見ると昨今兵庫神戶大阪邊で人間拂底の結果濱仲仕が一人前で稼げる腕強き者なれば

一日七八圓の收入 がある又西も東も仲仕として爲す事を知らぬ川會明でも一日二圓五十錢以上の日給に當ると云ふ又女子でも紡織女工として十六七歲の娘ッ子で先づ突出しが日給四十錢見當少し上達したものは一圓四五十錢も取ると云ふ點から見ても如何に勞働賃金が暴騰して彼等社會の手許が潤澤であるかが推測されるではないか翻つて平壤に於ても車夫連は大當りで

月收多きは百圓 內外少きも六十圓以上であると云ふ新年宴の調査を見た又高目車夫人夫全部の七八十名の多きに達し商は舞伎仲居に對する

祝儀の如きも本年 に入つての新年宴會中で第一位の額を示してゐたと云ふことだ其他各社工場の職工や人夫連でも此町遊廓で成金の向ふを張る樣な遊興振りを發揮して居つて打算に勤める月給取りの夢にも

想像の出來ない 籤球を彈いてゐる小商人や時一般の好況に伴なふ現象で敢て不思議とする點はないが此に反して詰らぬのは安月給取りだと零して居る人達も少くはない(平壤)

湯屋を荒す
◇浴客の預け金を騙取◇

釜山牧の島方面より釜山埋立新町にかけ舊年十一月以來竊盜の被害頻々たるより牧の島派出所に於て犯人の搜査をなしたるに同一手段を以て詐取或は竊取するより各方面につき探查中なりし處同所員が去る一月二十七日牧の島洲岬御座敷を素見し歩く者の擧動不審と認め取調べたるに住所不定の金德一(三一)と申し立て釜山署に連れ行き嚴重に取調たるに同人は昨年春以來各所の湯屋にて板の間稼ぎを働き懲役六箇月に處せられ出獄後十二月十一日草梁洞沖合に碇泊中の八幡丸に忍び入り[illegible]を盜み更に同船の外套を竊取し牧の島打瀬漁業鈴木某の船に忍び込み時價五十圓の外套を竊取し更に十二月三十日牧の島吉野湯にて大川はるの預かりたる二十錢を詐取し同三十一日埋立新町東雲湯にて朝鮮汽船の永田鐵惠の時價六十圓の金鎖と現金十四圓を竊取し一月二日牧の島吉野湯にて松岡なる者の預金を番臺より詐取し、同五日同島松の湯にて宮本芳太郎の所持せし金七十圓入の財布を竊取したる事を自白せしも尚他に餘罪あるべしと目下取調べ中なり(釜山)

京仁かるた會
◇十一日仁川八阪樓で◇

仁川運會主催京仁かるた大會は愈來る十一日紀元節の佳辰仁川公園八阪の大廣間で開催の事に決して居るが開期既に餘日ないので各選手の練習振は頗る猛烈を極めて居る京城でもそれぞれ各會の準備は每夜必ず夜半を過ぐる勢ひにある事は云ふ迄もないが仁川の主力運會の新進氣銳と云ふ連中になると殆んど夢中の狀態で居るべき京城勢こそ吾黨の技倆を示すべき絕好の機會だと夜の目も寢ずに腕を振ひて其日の到來を待ち構へて居るさうなると此の勝負の興味の加減は加倍の趣味を解せぬ者には分からぬほど緊張したもので[illegible]程度の撰手の勝負は緊張して必勝を期する譯だ今日の月桂冠は誰の手に落つるか虎視眈々たる各選手の內京城十名の撰手の大會は[illegible]らう(仁川)

世界の大汽船會社
…日本郵船は第六位…

最近調査ロイド船名錄に依れば世界の大汽船會社中所有船舶二十萬噸以上のものは左の如し

ピーオー(英)	一四四一、四五一噸
英印汽船(英)	九五四、六〇五
ホルト(英)	五三二、六〇四
ファーネス、サイシー(英)	五〇三、六二三
ピッツバーク(米)	四九〇、七九九
日本郵船	四五六、六九四
エッラーマン(英)	四四四、四四四
トランスアトランチック(佛)	三五〇、四七七
加奈陀太平洋(英)	三三五、九六六

…七三三噸で北獨ロイドが六四八、四三六噸で第一位及び第二位を占めてゐたが戰爭の爲め北獨ロイドと漢堡亞米利加が一、〇一四…激減し現在は下位となり…

寫眞 京日寫眞製版部
寫眞銅版、亞鉛版 寫眞出張撮影 精巧なる技術を以て最も迅速に調製す

祝仁川デー 會席御料理 仁川東公園 八坂樓 電話三六番
祝仁川デー 精撰白米粗搗 玄米 仁川萬石町 朝鮮物產株式會社 電話長八五〇番・九三〇番
祝仁川デー 院長 廣瀨俳二 仁川病院 電話一六番 電話六〇九番
祝仁川デー 仁川金谷里 朝鮮燐寸株式會社 新義州鴨川町 朝鮮燐寸株式會社新義州支店
祝仁川デー 寶田石油株式會社代理店 大日本麥酒株式會社輸入販賣 原鹽直 再製鹽 帝國麥酒株式會社代理店 神戶 鈴木商店仁川出張所 仁川本町二丁目 電話長八三番・八五六番
祝仁川デー 京城電氣株式會社 仁川支店 本町出張所 電話三二番 三四番
祝仁川デー 株式會社 仁川米豆取引所 電話一四番 一八三番
祝仁川デー 朝鮮仁川海岸町一丁目五番地 三井物產株式會社 仁川出張所 電話長六六番 三一番 四八三番 振替京城三〇七四番
祝仁川デー(順次不同)
株式會社 朝鮮銀行仁川支店 電話一一番・三二番 振替貯金京城三四〇番
株式會社 百三十銀行仁川支店 電話長五八番・一〇一番 振替貯金京城五十五番
株式會社 十八銀行仁川支店 電話一八番・九一八番 振替貯金京城二六七六番
株式會社 朝鮮商業銀行仁川支店 電話八四・九番 振替貯金京城一〇六二番

祝仁川デー 仁川花町(電話七五八番) お節句用 白酒 鏡印 上城酒店
祝仁川デー 仁川山手町(電話六〇八番) 奥田精米所
祝仁川デー 精米業 仁川濱町(電話四二一番) 馬場商店
祝仁川デー 御料理 仁川新町(電話三〇番) 奴亭
祝仁川デー 雜貨商 仁川本町四丁目(電話一六六番) 南方商店
祝仁川デー 木材商 仁川濱町(電話長五一〇番) 大二商會
祝仁川デー 仁川宮町(電話二四五番) 松本病院
祝仁川デー 仁川濱町 仁川造船鐵工所 電話三一八番
祝仁川デー 御料理 仁川仲町 銀水 電話一二二番

母仁儀病氣ノ處養生不相叶二日死去致候此段諸君ニ謹告ス
追テ葬儀ハ本月拾六日午後一時德島縣名東郡鴨島町字喜來德仕寺ニ於テ執行可致候
尚以本文ニ代ヘ御通知申候
大正八年二月八日
男 藤井寛太郎
親戚 麻植清六
總代 中込清右衞門
中村清藏
友 金澤仁兵衞
中村富三郎
川上佐太郎
人 八木千之助
高田義丸
總代 川崎藤太郎
岩木六兵衞
中尾英一

午前入選者 一等 中村きみ、中村菊三、中村喜枝……(以下入選者氏名、判讀困難)

報豫 (天氣豫報 [illegible])

商況

東京株式特電

七日後場引値

東株	三三七、三〇
同新	一三七、三〇
商船	一〇四、〇〇
同新	一〇〇、〇〇
郵船	一七、二〇
同新	一六一、〇〇
東電	一四八、五〇
同新	一三〇、〇〇
鐘紡	一三七、八〇
同新	一八三、二〇
東紡	一二五、五〇
同新	一三三、五〇
富士紡	一二五、七〇
同新	一〇〇、〇〇
日石油	八九、六〇
東鐵	七〇、〇〇
横濱	[illegible]
北海	八六、五〇
新高	一一四、〇〇
第一	八二、〇〇
第二新	一三四、〇〇
東新	三五、一〇

東京現株中値

七日中値

東株	一七七、〇〇
同新	一六一、〇〇
朝鮮銀行	[illegible]
同新	一一五、〇〇
南満鐵道	一二五、〇〇
第一	一一七、〇〇
第二	一一七、五〇
京城電氣	一〇六、五〇
東京瓦斯	二三四、〇〇
朝鮮	五二、〇〇
同新	一〇七、〇〇
鐘紡	九一、〇〇
同新	一一五、〇〇
東株	一三三、〇〇
朝鮮興業	一〇〇、〇〇
秋田石油	一〇〇、〇〇
横濱取引	一八〇、〇〇
	八二、五〇

東京期米特電

七日後場

當限寄付	三十九圓五十錢
中限寄付	三十九圓三十五錢
	八日前場 三八、四〇

大阪株式特電

七日後場

寄付	三八、四一
高値	三八、三一
安値	三八、四一
止め	三八、四一

大阪三品特電

七日後場

宇治川水	[illegible]
京阪電鐵	[illegible]
東紡	[illegible]
鐘紡	二〇五、〇〇
同新	一二五、〇〇
合同紡	一〇〇、〇〇
攝津紡	一〇〇、〇〇
日本紡	[illegible]
大阪商船	[illegible]
同新	一〇三、〇〇
日本郵船	[illegible]
堂島米穀	[illegible]
同新	[illegible]
東京株式	[illegible]
大阪株式	一二六、〇〇
同新	[illegible]
日糖	[illegible]
滿鐵	[illegible]

大阪期米特電

七日後場

	當限	中限
寄付	三八、四〇	三八、五四
高値	三八、五五	三八、五〇
安値	三八、四〇	三八、五三
止め	三八、五三	三八、五六

二月限 三七九、九〇　三月限 三八八、九〇

下關期米特電

七日前場

	當限	中限	先限
寄付	三六、七〇	三六、七二	三六、七七
高値	三六、七三	三六、七三	三六、七九
安値	三六、七〇	三六、七〇	三六、七六
止め	三六、七二	三六、七二	三六、七六

兵庫期米特電

七日後場

寄付	三八、七五
高値	三八、八四
安値	三八、七五
止め	三八、八四

雜報

●正米又上向く

正米は粗の出廻り薄さと内地供給不足の結果前途益々鮮米の移出多きを見越されつゝある機先留人は北處定期高及外米輸入の困難等の材料と一層賣惜みの念を強め來るもの如く上品は玄米の三十七圓四十錢の唱へにて一昨日來に比し約五十錢方の値上りを見込み手持精米は十日迄の延期に出で何か軟材の現はれざる限り漸次買入の主張に牽制さるゝは止むを得ざる成行となるを以つて現先一段の上押しは阻止し難きものゝ如し

●小豆更に昂騰

小豆は前相後更に暴騰して此處當入の大玉二十六唱へに七圓見當といふ高値を呈し元より斯かる道頭にては内地移出に引合はず米人間の需なく原因は鮮人間の代食用として需要の増加を承けし一面品揃底によつて今日の高値を促せしものなり

●支那米落付

安南米は共餘り海上現物の十八圓見當を以て落付の也取引は當市場在荷としては相變らず少なきも先物としては三四月渡は今日迄に殆ど契約は行はれ之が荷に付ては運搬の困難を感ずるものゝ如し併し氣配は正米高歩調にあれば成行にて此邊一寸手堅きなり

●牛皮稍見直す

牛皮は昨今大阪方面稍々氣直りの曙光を認むるに至りしも相場としては未だ著しく見直すの境に至らず

●大皮五圓前後

大皮は前相以來稍小皮は今倘相場なく外動に行かず乾燥不良なる爲め下値は今日迄に至らず殊に昨今は霖雨の爲め移出は月越りの危険ある爲に内地手筋も出迎り來し居れり内地移出の時價傾向も甚だ不利なれば今後の出廻り模樣なれば當面市況は一段高の傾向を呈するに至るべし

●引締

●毛皮類頃間へ

毛皮類は一時に比し漸く市場質鈍るも模樣にて當市況は一般前回に見當なりしも鮮物六圓五十錢前後見當にて五六十錢乃至一圓方の低落

五六十錢乃至一圓方の低落

狐皮のみは依然買氣旺にて北鮮物二十三圓南鮮物十五圓見當に逆に一圓内外騰貴せり

●葡萄酒昂騰

葡萄酒は原料排底の爲め今日尚價格の昂騰の趨勢にて今回本國相場更に昂騰の報を入れ殊に本邦に於て加工せらるゝものは加工賃銀の騰貴さへ加はり製造元に於ては遂に値上げの止むなき至れるものゝ如く赤玉印の如きは前月より四打入一箱に付四圓八十錢方の値下げを發表せり當地代理店にありても目下倘前約の手持品あるが爲め今從前通り三十八圓を維持し居れるも此模樣なれば早晩値上げを斷行すべきは遠きにあらざるべし

三十八圓維持し四十圓を越

●板硝子好調

板硝子は新春に入りても目立ちたる取引を示さざるが高値に萎縮して買控へ賃貸筋の買付も追々ある由にて一時に比すれば稍好況を呈せるの觀あり而して内地製品は米國品に對し尚四五圓の大巾を示せる事とて會社側は値上げの氣分に滿ち居れるも

支那米落付 / 下關相場

●苛性曹達品薄

苛性曹達は當地の在荷極めて少く休戰條約の締結後工業界の不振に依り一時十五圓見越にて市場の安値の途ち續出見當にて二十圓五六十錢見當を迎へたるが越年後は中旬後の商迄出ずる爲め格別の需用を喚起なり工業界の活氣を呈して需用を生ずるに至りしも小口取引迄活況を呈せんとする市場は一般に在荷薄なるを以て經續合み未だ大口の商談は整はざれども當地相場は二十二圓乃至二十三圓五十錢見當を示せり

●英油値上げ

英油は前値上りに當時在荷無かりし爲め上市中の引上げ買行を發表せり。しが今八日より約十錢方の値上を實行し市中建値を十一圓二十錢と爲せり

●千瓢下押す

千瓢は内地各市場に於ける在荷堆積の爲めに依つて人氣悪化し當地相場二十四圓五十錢より二圓方下落し當地相場二十二圓五十錢唱へとなれり

●銑鐵前途軟調

銑鐵は市價維持策として一流當業者の賣惜みにて依然保持したるも特の劾なく大勢の逆く所如何ともし能はず依然漸落歩調を辿りつゝある小市場の在荷は遠に商業以外に通ずる所のみならず米國品の輸入に至りては愈激浸の感ありて其の先安氣の手は更に先安氣構へにて賣控へ居れるより突破に強材料の起らざる限り當分は悲觀材料の下落を豫想せられつゝあり

下關相場

朝鮮米は小堅し　左又値頃

朝鮮米は小堅しより其後別に賣進む相入現はれずして市況活況を呈するに至らずして然も過日來の仕振り居るより文口へ赤々銘柄出したる方針を米の漸減にあるさ當地の向下手合なるの雖も安からずし期米も矢張り堅かりの商信ある採谷米主の賣り腰強きに

米穀金子想一郎

京釜線伊院

米穀 叺商 金子想一郎　電略(カ)又ハ(タチ)

釜山穀物市場

▲大豆依然狂はず　前報後元山依り市況小堅し

大豆一千七百五十叺大玉一千叺俵詰一千七百三十八叺官川物六百叺薄帛三百叺フリツボ産二百五十叺南物四百叺等の備入ありしが中には先約定物の如くは引居るさ依然産地の比較不引合なる爲め旁々自然手待の向は輸送困難なる爲め旁々自然手待急かざるに依り更に市況弛みます

京城正米

(八日釜山特電)

八許りの取引ありたり、相變らず氣配頗く今朝は輸出筋の買付にて殆ど二十錢高の三十八圓八十錢を唱へ二千神カ三十八圓八十錢を唱へ二千叺許りの取引ありたり

物の入着未だ著しからず荷主強氣を示し高く買物の結果氣配は昨日米叉々二三十錢方引締まり本日の出來高は玄米二千四百九十一叺最高三十六圓七十錢最低三十五圓四十錢なり

仁川正米

籾入荷は皆無にて品薄にて買方氣配強く十二錢見當を唱ね居れり

正米は不引合ながら先約筋の買進みに市場高を移して益々賣方強硬の見當を見せ地場玄米三十六圓より一十錢高の三十七圓八十錢の見當を唱へ居るも實際は二十錢方の低目にて三十六錢程より八十錢見當を唱ね居るも買方は殆ど品不足にて取引僅少

仁川正米

強硬にして益々賣方

生魚市場

京城日丸市場

生魚市場

方見送りの姿なり

仁川期米

▲八日前場(益々暴騰)

第一節各地入電未着なるも大阪前月の手堅を入れ人氣頓に立ち昨日の當限來不申中三十八圓二十錢にて寄付き不申中三十八圓二十錢の氣配にて其後押し二錢の保合に

圓五十錢と八錢

高寄付る五錢上と跳返した十五錢へ下押せしも押目は買物多く勢にて五十錢より二錢方返し一錢引

押目は買物優勢

第二節大阪寄三十八圓五十六錢三十六圓七十八錢中にして人氣強く當さ益々強勢となり三十八圓二十錢より三十七錢三十五錢と飛び先五十五錢より六十錢へ反撥せしも高値は買物ありて五十二錢迄下押せしも引に六十一錢迄盛返し六十錢引

更に五錢と爆騰

第三節當三十七圓十錢中出來不申先七十錢と上放に始め六十七錢に七十錢下押せしも押目買ひの優勢にて押し九十錢迄返し八錢引、大勢の買方手控に六十六錢

七十一錢強硬

第四節當中出來不申中四十錢より八十錢引と伸び先六十七錢より八錢迄辿りしも買物ありて四錢さ縁上し押目は買物旺盛にて七十八錢にて大崩戰を演じ九錢と返し

第五節當中出來不申先三十八圓八十錢より三十七錢強勢にて七十錢迄盛返し七十一錢二錢にて大崩戰の為に打止む

市場雜觀

▲昨日前場大阪寄一節三十八圓十九錢二節二十四圓三節二十七錢四節三十錢五節三十二錢六節三十八錢三節三十二錢七節三十五錢

錢中三十九圓十錢當四十錢七十四錢止め東京一節三十八圓十五錢三節二十錢六節二十四錢兵庫三節七十八圓五十錢六節五十錢七日後場各地入電未着なるも大阪前場の保合の形勢にて人氣頗る硬に立合も旧店の買物に引續き其他の買物も殆ど三十八圓四十五錢を盛返せし場合高に寄付しにバラ筋の利喰ひ急に軟化の勢を以て三十一錢迄押しも安値は買方を控さず買漸の買方に買物現はれ四十錢迄引返し三十五六錢を保合せし所地場正米筋は手揃へに買物を發し各地高し頓落せに無錢阻に二錢さ好轉せし所堅調の爲め市場は利喰買物と賣物にて賣崩してバラ筋の手揃ひに先限は透き安値にて三十七八錢の盛返を以て込ひとか漸く底堅く結局三十七圓強を示し米は筋か季節にて三十七圓の堅値を得たる正米筋が是れ迄買方として出場せしが是れ迄買方と變りたり

難平に賣込

れて三十七圓より克く三十七圓の買値を得たる正米筋の如くは込まで居るかの如くは高りては割高を買つ

八日の四月限

	前場	仁川	安値	高値	止め	寄付
			三十八圓五十錢	三十八圓七十二錢	三十八圓七十錢	三十八圓十二錢

一節	三十八圓五十錢
二節	三十八圓六十九錢
三節	三十八圓六十七錢
四節	三十八圓五十錢
五節	三十七圓四十一錢

仁川米豆取引所

北濱たより

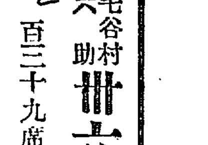
實質株にして戰後打撃を蒙り減配を見越さるゝも七八朱乃至一割以上の利廻りに當る株のザラにあるにも拘はらず反つて是等の株は買氣乏しく寧ろ吹値に拘はらず今日迄の狀況では寧ろ持株警戒や保險會社の如き尚ほ前季よりも手數料率の引上げに由つて辛らく收入は殆んど同じを保ちつゝあるも兎も角此の市場は既に底を以て操算するならば今日以上の盛況を期待し得るに過ぎぬであろう

三株とも買はれるのは一般の利廻に於いて損をして居るのに新株の如きは新株の仕手無くして殆ど一ぱいに盛返へし、此の利廻りは可成に低いので操作から見れば之れ迄の如き操作は不可思議の現象で云ふまでもなく大株や大新が益々賣買する方針で居らぬ爲め之れ迄の如き現象が操作の會に出でぬ所以で戰後に於て大株が益々賣物を繰返すなら之れと並べて内部の賣方の爲に是迄の

引はのので此所謂大株を賣崩す事業家のものの利益を相まとなれば其の國の大銀がの收益を得る事情で、買手が前年に戰時中の平穩な物價や其他の値下げは依り極めて當時は強含みに株價の上昇を見、又は戰後の株價が最も重要な狀態で今後の平和後に物價が一時に下がらず物價の高騰が却って大相場の見込みを生んで居るのである。今回の戰亂の平和に依て大株か日清や日露戰役に於ても非常な高價となつた株を豫想して取引を要する。如何なる事かは知れないが株價の崩れを防ぐために賣買を目論む株を見て三十枚乃至三五十枚の株を買ふ株屋の見方は大方株が取り行く爲めに乃至三十枚の取引もあり株の値下げに就ては保合の姿勢で行く者が多いが一部の黒人筋は同株が引續き仕手筋に操られる爲めの空賣の絶へざる所以であらう

毛谷村六助 卅六番角力

百三十九席　桃川 桂玉口演　浪上義三郎速記



藤堂家では家老用人番頭身分の宜しい方は皆同姓を名乗りますが、是は功ある者へ藤堂姓を許したものと見ゑます、藤堂仁右衛門、藤堂新七、藤堂玄蕃、藤堂采女、遠々御苦勞苦夫そんなのはございませんが、仁右衛門藤堂姓を冒す者故武功の者であります、身につまされて五助の云ふことを涙を流して聞いて居りましたが、神に誓つても御身のお頼みを背く氣遣ひはござらん、その事は御安心あれ、聞いて五助は大いに喜び『それさへ御承知下されば宜しい、さア此儘にして御身に首を進ぜれば皆ひ首を申さずに、一太刀なりとも合して『それは叶けません、一太刀合せるゝ事によると此方の首を差上げる樣なことになる、甚だ恐れ入りましたがお手づから頂戴いたしたいものでござる』五宜しい然らば切てお渡し申さう』切つて渡すと云つて自分の首を抑々切て渡すことはなりません、其時に湯淺五助は切腹をいたしました、後へ廻つて仁右衛門介錯をいたして、彼の五助の太刀兜などを分捕まして、戰ひ濟んでの後に御本陣へ持參をいたし、實檢に供へると云ふ時に老將軍家康公が湯淺五助の首を御覽になつて『此の首を持參する位で見れば大谷吉隆の首の有所を必ず存じて居らう劇しい中で五助高定が刑部の首を何れへか埋めたに相違ない仁右衛門其方存じて居らうから大谷の首の有所を申せい其の功として五千石を遣はす』こいふ仰せ、此時に仁右衛門流石藤堂家名代の武士だけあつて『如何にも存じて居りますが然し勇士に頼まれて一旦承知をいたした以上、手前の一命を召されましても大谷刑部の首の有所を申し上げる譯には相成りません』こ仁右衛門は云ひ切つて命を捨る覺悟を見せて居る、觀念をして居る樣子を見て家康公も御感心なされ『勇士はさこそあるべきものなり、刑部の首を撿めることは無用』こ仰せられた、それですから大谷刑部の首は關ヶ原の西の方に當る俗に小山こ申す所に埋てございましたが、後に大谷の家來が此の首を掘り返して、越前國へ持參いたして菩提寺へ葬つたさいふことでございます

是によつて藤堂仁右衛門と偉い人で、敵方の墓の者湯淺五助を討取つたこいふ廉を以て、主人藤堂和泉守より五千石の加増を受けた、又家康公より五千石お遣はしになつて藤堂家家老上席になりました、又五助の家來彌平次は正宗の刀を持つて故郷へ立歸り、五助の件四郎へ右の品を渡しました、然れば與四郎は其の正宗の太刀を父の遺物と肌身離さず持ちまして暫く諸方を巡つて居ります内に、德川家よりお見出しに預かりまして名前を湯淺と改め本郷丸山へ邸地を給はり永く其の家名を殘しました、大谷刑部少輔吉隆の倅に大學こいふ者があつて、此の人父の志しを繼ぎ後大阪へ入城して一方の將となり、元和元年五月大阪落城の際花々しく討死を遂げました、然し後世に大谷父子は芳名を遺しました、是は後のお話しでございますが其の大谷吉隆が相撲檢査役を仰付けられ四本柱の西の柱を楯にして着座いたし、六助の取組を見て居りました、偖その向ふの柱に控へ居りまするは加藤左馬之助嘉明でございます、是を其當時兩加藤と云つて加藤清正と共に並肩をべる人である、秀吉公が嘉明と清正の兩人を召された時、後先にして呼んだなら定めし後で呼ばれた者が予を怨むであらうこ云ふので兩加藤こ仰られました、是より人々が兩加藤こ申したのでございます、後に奧州の會津若松に於て五十二萬石を給はりまして北國の旗頭となりました。

支店こ大阪冷藏會社

支店こ大阪冷藏會社こ相提携して山東牛肉輸送の新計畫を樹て昨年末兩社間に協議する所ありしが當初の計畫こしては冷藏船を以て其輸送に當らしむる筈なりしも從來山東牛肉輸送に關しては餘り面白からざるものあり該船使用の可否を決するに至らざりしも此程來種々研究の結果最初の計畫通り冷藏船を以て山東牛肉の輸送に着手することゝなり近く實現する筈なりと云ふ

○吉長四鄭線

列車發着時刻改正

吉長鐵道の四鄭鐵道にては旅客列車運轉時刻を左の通り二月一日より改正したり

▲吉長線▲

頭道溝	發	午前九時 / 午後四時十五分
	着	午前八時 / 午後一時四十分
吉林	着	午前十一時 / 午後九時四十分
	發	午前八時

▲四鄭線▲

四平街	發	午前八時 / 午後二時四十分
	着	午前十一時十分 / 午後五時
鄭家屯	着	午前十二時二十分
	發	午前九時二十分 / 午後二時二十分

○氷詰の牛肉

◆山東から積出す計畫◆

大連製氷會社にては今回同社青島

二月十日

(舊一月十日)(月曜日)(みづのえうま)

▲天一天上 ▲佛滅 ▲危 ▲たひら ▲三碧

三碧 周圍に氣を配るべき日
四緑 親しみのある賑やかな日
五黄 兎角力瘤の入らぬ日
六白 骨折り損に終ることあり
七赤 何うも不得要領の日なり
八白 主客顛倒の傾きある日也
九紫 思ふ壺に物事の筋まる日
一白 起業、移轉、旅行、婚禮、棟上其他吉
二黒 瞭揚な日にて愉快なる日
香ばしくない事を聽く日

參三

京城本町堂・電話一四八〇番一八七〇番

ツ 津村兄弟商會

緑滴る黑髮

■日本婦人の世界的の名譽

黑水晶の瞳と、海棠の唇――こ如何に滑らかに形容しましても、『綠の黑髮』こ先づ云ひ慣されなくては、日本婦人も歡びこ誇りは得られません。俗に髮の濃のこ色の白いのこは、七難かくす。こ云ひますが、實ば『髮の濃いのは十四難かくす』こ云ふ迄もなく二倍分の働きをする事になります。それでこそ日本婦人の黑髮は世界的の名譽を負つてゐるのでござい升

■時代は何時まで同じで無い

熱湯でゴシ〳〵こ、クセ毛チヾレ毛を直して居た頃は、日本婦人も決して世界に向つて自慢する程、美しくもなければ、なかつたのでございます。』クセ毛チヾレ毛、又は赤毛などを、氣にしてゐらつしやる方は時代後れでございます。そんな方は決して威張れません

■これこそ確然として

地上の星、物云ふ花！口

『さあ〳〵、何をくよ〳〵して居られます？』美人の偉大な資格であるい、所謂綠滴る黑髮に見事に成られますには高等くせ毛直しテンダーを御使用遊ばすに限ります。クセ毛チヂレ毛赤毛は無論の事、フケを去り垢を溜めず。艶を出し、さらりこしてネバリ無く洗ひたての髮の様な、快感は全身に渡り、一生の不愉快は忽ち癒やされるのでございます。其の上にテンダー香油を御使用遊ばせば、永久に水々しい花の姿であられます

■需要は廣く東洋人一濟口

社交界に御出入り遊ばす高貴婦人は勿論、奧樣令孃、女優藝者、學生事務員方、いやしくも黑髮を欲する方はくせ毛直しテンダー使用の一日を等閑に附しては、生涯を棒に振らねばなりますまい。論より證據一滴のテンダーをお髮上げの時に使つて御覽遊ばせ。世界到る處の化粧品店藥店に販賣して居ります代價は三十錢、五十錢、一圓であつて美髮專用のテンダー香油は一瓶五十錢です

本舗 東京銀座弓町 中南定太郎
振替東京一二二三
大阪安土町堺筋 中南定太郎
振替大阪三三匹

演藝案内

有樂館

早川演藝部直營 活動寫眞常設館 電話(習ド)三〇五番
東京小林商會滿韓一手代理店 米國ユニバーサル會社特約
▲來る二月五日より特別公開正六時半開演
第一回胡蝶大會こ連續大寫眞
▲喜劇『報つた結婚』全一卷
▲米國ユ社特作品ルイイチョー、デッド氏作
社會劇 社會の流木 五卷
本編の女主人公リナ嬢に扮すは名金にておなじみのグレスキューナード夫人出演
◆米國ユ社特作佛國大舞臺
冒險活劇 第六幽靈船 十一篇 十二篇
◆米國ユ社バッターフライ特作品
人情劇 狂亂の人 全五卷
名優ウ井リヤムストノウエル氏 ヘレン、ギブソン嬢 出演

浪花館

京城明治町 電話二六〇
二月一日より
大和親友派浪界の花形 廣澤菊燕一行
二代目廣澤虎丸 廣澤吉右衛門
▲太夫 京山夏雄
▲太夫 京山春國
▲太夫 京山義衛
▲太夫 廣澤歌女
▲女太夫 廣澤夏菊
▲座長 廣澤虎丸
午後六時開演

黃金館

京城黃金町 電話(晝間)二二六八 (夜間)二二六七
當る二月四日より新大提供
喜劇『滑稽踊』『滑稽試驗場』
◆米國ミューチュアル社特作傑附 大冒險 第一『鐵道王の娘』全十五篇
◆第二 三十卷
◆海底と空中大冒險
◆說明者 ◆先輩仲館に上映され大活躍

大正館

京城櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞株式會社代理店
久保田清一派出演 新派實說悲劇『戰死大尉』全四卷
◎東京西洋館◎吉原雲波(中)
當る二月四日より大宮武丁 活劇『怪城』全三卷
新派『つきぬ恨』全五卷
舊劇『木曾の仇討』全三卷

文樂座

本町五丁目 電話一三三八
浪花節 中村碩高一行
當る一月三十日より
◆前廿根の鮫肴古手屋八郎兵衛
◆三十三所壺阪靈現記

壽座

京城本町 電話五七八
大阪歌舞伎 中村玉六嵐信蔵一座
當る二月八日より晝夜狂言
▲前『武勇裏岩見重太郎一代記』
第一 近江湖水に於て岩見重太郎難なる勇
第二 三十三間堂の仇討、千本松原にて七人の武者を斬る
▲切 新版歌祭文『お染久松野崎村』

ちんぞう炎

腎臟炎に特效の起藥あり同病に一年來難の方は照會あれ詳報す
播磨明石市 天龍堂

りん病

困る方切手三錢で送れ多年の慢性も自宅で治す妙藥を人助けに無代でお教へ致し升
名古屋市かじや町 武藤亀吉

祝仁川デー

仁川濱町 精米所 力武精米所
所主 力武嘉次郎
電話 七〇一 事務所 / 三六二 濱出張所 / 四四〇 住宅 / 九〇一 別邸

祝仁川デー

仁川金物船具組合 (いろは順)

仁川本町三丁目	徳本商店	電話長四二七番
仁川海岸町一丁目	加來商店	電話長七四番 振替口座京城三六四番
仁川本町二丁目	村谷吉藏本店	電話長五六〇番 振替口座京城二六〇番
仁川本町一丁目	村谷勘一商店	電話二〇番 振替口座京城五九番
仁川新町一丁目	美濃谷榮次郎	電話長一八番 振替口座京城六一番
仁川本町四丁目	白神洋行	電話長一一六番 振替口座京城八三番
		振替口座京城九二七番

祝仁川デー

仁川米豆取引所 仲買組合

第壹の組

亖	仲買店	電話一三二番
墨	仲買店	電話一二五番 六二八番
全	仲買店	電話一一〇番 二九番
园	仲買店	電話一八二番
ワ	仲買店	電話六二五番

第二の組

イ	仲買店	電話三八七番 三六番
⊕	仲買店	電話三九番
金	仲買店	電話三六九番 二七番
平	仲買店	電話一五九番 五八番
今	仲買店	電話三六二番

第三の組

ヘ	仲買店	電話五六番 六三番
マ	仲買店	電話六一二番 六三〇番
空	仲買店	電話九三〇番 二九番
因	仲買店	電話九六番 二五番
剥	仲買店	電話四〇四番

大阪商船出帆

(仁川出帆)

×群山大阪行 安東丸 二月十一日 正午出
×木浦大阪行 信濃川丸 二月十七日 正午出

(元山出帆)

◎西湖津、新浦、城津、清津行 大禮丸 二月十四日 後十二時
◎釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 二月十三日 後九時出

(大連出帆)

上海、北麓、打狗行 湖北丸 二月十四日 後六時出
須磨丸 前六時出

內地各港出帆主要航路

歐洲行 一年四回　北米行 毎月一回
南米行 年四回　孟買行 毎月一回
濠洲行 毎月一回　南洋行 毎月一回

◎外國航路は總て無線電信設備あり
◎旅客扱ひ船客取扱へ出港前日旅客の差支なき限り船便あるものとす
大阪商船株式會社仁川支店 電話二五〇番

御注意 切符發賣所 仁川本町一丁目 電話七〇八番

尼崎汽船出帆

(仁川出帆)

群山木浦下ノ關大阪行 大有丸 二月十日 後四時出
群山木浦下ノ關神戸大阪行 か代丸 二月十二日 後四時出
神代丸 二月二十日 後四時出

仁川海岸通一丁目 (電話五九番) 高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

▲浦汐行 浦潮經由 平安丸 二月十二日 頃元山發
▲敦賀行 所在 城津、清津、元山、釜山、城津、經由
▲雄基行 原道巡航 城津、成鏡丸 二月十日 元山發
▲雄基行 元山起點 各港經由
×京畿丸 二月十一日 釜山發
成鏡丸 二月十三日 元山發
▲元山雄基線 元山起點各港經由
×忠清丸 二月十三日 元山發
▲西門行 經由 二月十七日 元山發
平壤丸 二月 日 元山發
▲大阪行 城山、門司、神戸經由 二月 日 元山發
元山雄基線
▲金剛山巡航便 元山發 盛德丸 二月 日 釜山發
▲濟州島行 釜山發 昌平丸 二月八日 釜山發
▲濟州島行 木浦發 木浦東廻 西廻 公州丸 二月九日 木浦發
▲釜山麗水線 釜山、麗水間往復 慶興丸 二月 日 釜山發
▲木浦麗水線 麗天丸 木浦發
▲多島海行 木浦發多島海各島行 慶興丸 二月 日 木浦發
▲木浦行 全州丸 二月 日 仁川發
▲海州行 仁川海州相互ヨリ毎日一回出帆 仁川發
▲鎮南浦行 丸 月 日 仁川發
▲大連、青島行 江原丸 二月 日 仁川發
本社 京城南大門通(電話一九五二)
釜山支店 元山出張所 木浦回漕店 仁川代理店 京城代理店 其他各寄港地ニ荷客取扱店

汽車

驛名	南行	北行
京城	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]
京元	[illegible]	[illegible]

日本人の公憤

＝任英米に在り＝ 在東京 吐峰生

◇國際聯盟及獨逸植民地處分問題の國際會議に際し、日本より南洋占領地を奪はんとする英米二國をして自家の懲罰に終はらしむるの方便に終始候か、以て日本の衆議院が武官たる者をして講和條件に關する重大質問を提起せしめ、政府に辯明の機會を與へたるは頗る時宜を得たり。ただ質問者に公憤の燃痛せるなく、原首相に國民的感激乏しきが故に、議場の風色毫も灼熱的光景を呈するに至らざりしは、吾人の大いに遺憾とする所に候。日比谷の正議論を以て、巴里の國際會議を牽制し反省せしむるには、政府も議會も共に更に大に熱誠するを要す◇政府は昨日急遽外交調査會を開き、又本日の答辯には講和の前提條件未だ審議中にして一も決定せるもの無し、故に明答する能はずと云へり。蓋し政府は帝國の講和委員に對し、國際管理の特例を要求せしめ、若くは帝國の主張を支持すべく更に訓電せるを看取せしめ候◇若し獨逸の占領地を國際管理に附するの必要あらば、太平洋上に散在する諸島嶼は、一併之を國際管理に附せざるべからず、巴里會議が獨り日本の權利を認容するに吝なるは、吾人の解すべからざる所に候。所謂正義人道の正識を血まざる能はざる所以也◇吾人は今や重大危機に際會せり、开は一の南洋處分問題よりも强國の横暴を眼前に展示されたる一事に候。日本之れを碎かずんば世界は終にアングロサキソン族の獨占に歸せざる能はず、吾人は世界の小弱國民を救濟すべく、猛然彼等の反省を促さざるべからず候◇都下各團體有志の奮企に據り明日を以て人種的差別撤廢に關する國民的大運動開始せらるべく候記者は此の種の運動が日本人自ら高唱するの可否如何を知らず、而も白人の妄想を打破すべき一服の清凉劑たるを信じて疑はず候。人種的差別の撤廢は、同時に經濟的障壁の撤廢を意味す、世界は人類共同の世界にして限られたる白人種のみの世界にあらざれば也◇今日は原内閣の善悪を論じ政府と國民との差別を口にすべき場合にあらず、日本國民はよろしく一致協力して講和會議の收穫に勉めざるべからず、之れが爲めには國論の後援最も必要也、吾人は極力健全なる輿論の作興に努めんと欲す

◇勿論吾人は聯合國を憎悪し、英米と齟齬を構ふるの念慮無し、ただ彼等が天下の正理公道を無視し、日本の權利を壓迫したる結果終に日本民族の公憤を勃發せしむる場合あらば、其責任果して何人に歸すべきや、これ彼等が豫め考慮するの必要ある所以也（二月四日）

世界の大勢と軍備（十）

陸軍と海軍

陸軍少將 星野庄三郎氏談

陸軍と海軍といふ事に就いては昔より難しい問題とせられてゐる即ち一方に海主陸從を主張すれば一方には陸主海從を主張するといふ風に甚だ八ケ間しい問題ではあるが然し是れも國是に因るのであるが彼の獨逸は世界の陸軍國である事は世人のよく知る處であるが然らば海軍はといふに即ち世界の海軍國たる英國に決して劣りはしないのである此度の大戰亂に於て彼の有名なる英國の大艦隊の狀態は如何であつた軍港の奥深く潜んで獨逸の潜航艇の襲來を避けてゐたではないか、あれだけの大艦隊を有してゐる英國も遂に獨逸の潜航艇の其鋭い活躍に荒膽を挫がれてか將た又戰ふの不利なるを悟つてか遂に目醒しき大海戰をもなし得ずして終結を見るに至つたではないか米國に於ても歐洲の戰線に七十有餘師團の兵を向はしめてゐるではないか即ち如何に陸軍の力大なりとも若し海軍が無いとすれば何に依つて安全なる輸送が出來よう決して積極的の活動をする事は出來ないであらう、又之に反して英國の如き大海軍國に在つても有力なる陸軍が無かつたならば決して決定的の活躍は出來ないのであるそこで徒らに陸主海從を口にし海主陸從を唱ふるは即ち其國是を解しないものであると云はねばならぬそこで此等の事は決して單純なる標語を以て目する事は斷じて出來ないのである我が日本帝國の國是は東洋に在つて其東洋の平和を永遠に維持する上に於て必ずや東亞の海洋權を掌握しなければならないと共に素破といふ場合に於て健全なる數萬の貔貅は忽ちにして差し出し得る丈けの準備は何時にても陸軍側になければならない朝鮮海峽に隧道を穿つといふ事も決して夢想では無く米國始め各國に於ても是等の計畫は續々として案出され猶既に着手せられた處さへもある程であるが帝國としては必ず朝鮮海峽隧道問題は遠からぬ内に實現させなければなるまいと思ふ是に就いては當局は無論一般國民に於ても眞面目なる講究を要するのである

混亂の露國

他力本願の露國民（五）

從軍記者 早川巳之利

◇露西亞人は、日本軍がイルクツク以東に滯留して、一兵をもウラル線に出さないので、一時は非常に騷いだ、日本に對する流言蜚語は險惡を極めたものであつた。夫が爲めに西伯利出征の我軍では、ウラル出兵熱が旺んになつて、一時は參謀本部員をも動かし得るかの如くさへ思はれた。實は我々從軍記者もすつかり其氣になつて了つたほどであつたが、一度聯合軍の政略的出兵の跡を否、過激派の内情、戰線の模樣を見るとウラル出兵を斷行せなかつたことは、我國のために非常な利益であつた◇政略出兵に對しては、流石の英佛伊等の聯合軍が、露西亞人から誠意を疑ぐられ、轉た昨是今非の感を抱かしめつゝあることは前述の通り、日本が若し、此上政略的出兵でもしようものなら、露西亞人が日本に對する期待の大なる丈け、それ丈け失望もし、反感を抱くは勿論で、何か事あれかしと望んでゐる、某々國などが、例に依つて例の如く日本中傷のために、陰險悪辣な手段でも講じたならば、日本の立つ瀬は全くあるまい、日本が若し徹底的に過激派を討伐して、露都を恢復し、塗炭に苦しむ民衆を救濟するといふ犠牲的、任侠的精神に依る出兵を斷行せんとするならば、ヴォルガ戰線三十萬の過激派軍と、北露、南露、ポーランド方面の約七八十萬の敵を引受けねばならぬことを豫想せねばならぬ◇大兵を動かし、巨億の戰費を使けて、露國の秩序を恢復した暁、日本は赫灼たる救濟主の榮冠を受くるであらう、世界人道上に輝かしい戰史を誇り得るであらう、然し其反面に於て國力の疲憊を招き、過激派主義の多數民衆の排日思想を醸成するのみである、日本が如何に犠牲を拂つたとて、露國問題に就いて、他列强の容喙に會へば、一事爲し得ないことは瞭である、斯く見來れば徹底的ウラル出兵など、いふことは、日本の實力に照して到底行ひ得べき問題ではない、殊に聯合國の誠意が測られず、日本のみ最高の犠牲を拂はしめられんとする今日に於て◇今回陸軍當局がウラル戰線支隊に利あらざるにも拘らず、又過激派所在に蜂起の兆あるに拘らず、斷乎として撤後補兵を歸還せしめたに就ては、多方面に失望する者もあるが、記者としては機宜の措置であると信ずる西伯利には既に全露政府が出來、軍隊は編成され、漸次自力を以てして、自國を恢復し得る基礎だけは出來上つた今日、日本が今日以上に突込んで、軍事的援助をなす必要は無く、寧ろ今後は軍事的援助よりも經濟的援助が必要であらねばならぬ。

財界の新舊人（28）

西海生

關屋忠正君

東拓支店土木課長

京城に於ける工學士の最先輩を求むれば、東拓土木課長の關屋忠正君に指を屈する。君は明治二年岐阜縣に生れ、廿四年に東京帝大の工科を卒業してゐる、その官歷は土木技師として茨城、栃木、廣島各縣並に北海道を歴任主に港灣の改築に從つて來た

▲大正三年末東拓土木課長の長崎武英君病逝するや、會社では後任として餘程好い土木技師を得ねばならぬことあり、吉原總裁より内務技監の近藤博士に人選を依頼したその結果府縣土木技師中經驗技倆共に勝れ居れりとの推薦にて、君は翌四年の一月に來鮮したのである、專門は港灣にあり、勞干潟地の開墾の如きは最も得意らしい然し乍ら水利の設計や水道の方面に於ける經驗も亦淺くないと言はれてゐる

▲君は體軀堂々、拓地開墾の業に當る頭領として相應しい、二十餘年官吏生活を續けた故か、若干の官臭があり、更に初對面のものなどは幾らか君の技師氣質とも云ふべき一種の剛闊性に壓さるゝ傾きありとも云ふ、然しこれは多年土木技師として誘惑を受け易い地位にゐたため、自然外部の人に對する警戒心を作つたのかも知れぬ、唯根は親切な四角張つた事を好かぬ人のやうに見ゆる

▲鮮の未墾地や、干潟地の開拓、並に水利事業の施設は食料增産と云ふ國家的見地より見るも緊要な問題である、唯之等の開墾や稍大規模に行へば巨費を要し、又長期に亘つて資金を固定させねばならぬ、勞此種の事業は東拓の如き一種の使命を帶べる大會社の手により行ふのが最も適當して居るし會社もその方針で計畫し實行してゐる

▲關屋君は土木課長として此の重責を負ふに不足のない人であらう君は長崎君程の才氣と縱横の手腕は有せぬが、堅實にして危げなく、技術上の事は任せつ放しにしておいて安心の出來る人であらう唯君程の學識と經歷と技倆を有してゐれば夙に工學博士を贏ち獲てもよいのである、宦遊二十餘年に及べるに、遂に勅任に陞らざりしは聊か不審だと云つてゐる人もある、それは君が餘り蓄財に急なるため、稍上下の信望を繋ぐに缺如せる點ありし故ならずやと理窟をつける人もあるが、眞否は知らず、君は東拓に於ける屈指の資産家で東京でも廣い地面を有してゐるとの噂である

▲事業の遂行はその何よりの樂みらしい、刀劍の鑑識は玄人の壘を摩し、默つてゐるから聞えてゐないが、君位刀劍に明るい人は京城にも少からうと云はれてゐる

五色饅頭

劍花坊

赤穗義士の辭世といふのが、いろ〳〵傳へられてゐるけれど、多くは後人の僞作だ、中に間喜兵衛光延のは、細川家で手づから堀内傳右衛門に書いて與へたものであり、まア歌もよく出來てゐる。

草枕むすぶかり寝の夢さめてとこ世に歸る春のあけぼの

いかにも悠揚として迫らざる大丈夫の最期の情が言外に溢れてゐるやはり僞作では僞作ほどのことしか云へない、人の將に死なんとする時には、より多く其人の天眞が發露されるものだ。乃木大將の辭世二首は、何人も詳知する所だが、これをその以前かねて和歌の師として居た井上通泰博士に示し『この頃詠みました御添削を願ひます』といはれると博士は『まことに結構でございます』と朱を入れずに返稿された、こいふことをたしかな人から洩れ聞いた、もつとも『我は行くなり』の方で無く『おろがみまつる』の方だつたさうだと云ふ夫人のも見せられたさうだ、名を惜む武士の面目はこの細心の處にも見らる。

會員募集

自動車講習錄　**飛行機講習錄**

運轉手技師 ●二ケ月卒業 ●實習本位 ●講義平易 ●大家執筆 ●短期卒業 ●特典多々

東京芝區高本芝二ノ卅二 振替東京四七三六 人日本航空學會

入學試驗參考書

大正六七年度 定價七拾五錢 送料四錢 入學試驗切迫の折柄參考書として最好資料

發賣元 京城本町 大阪屋號書店 振替京城一五七三番 京城府清進洞一九四 活文社

京城本町ウツボヤ書店出版部 振替

朝鮮植物調査書 定價九十錢 送料四錢
朝鮮鑛石學及採鑛法
試驗問題集（判任見習・文官普通・巡査）
鮮語自在（イロハ字典付）
入學試驗問題答案集
朝鮮法規提要（再版縮刷）
朝鮮古錢價格圖鑑
朝鮮肥料全書 定價一圓八十錢 送料八錢
朝鮮商業提要（改訂五版）

東京齒科醫學專門學校 生徒募集

●二月二十九日限り●詳細一二三月十日官報登載 ●學則改正要郵券二錢 東京神田區三崎町

謹告

大正七年下半期間當取引所に於て貴殿の賣買高多額なりしは貴殿の信用特に厚きを知るに足るべく之に依て紀念の爲め茲に銀盃壹組を贈進し以て其成績を表彰す

大正七年十二月九日

株式會社東京株式取引所 理事長男爵 鄕誠之助 印

仲買人 村松諒殿

各位益々御精穆被爲渉候段慶賀至極に奉存候偖而弊店儀御蔭を以て逐日隆盛に趣き今回名譽ある褒賞に預り候事偏に顧客諸彦御引立の賜と奉深謝候尚今後一層勉勵御便宜を計り御高庇に酬ひ可申何卒引續御引立の程偏に奉懇願候 敬白

東京株式取引所仲買人 東京市日本橋區小網町二丁目 村松諒商店

電話浪花 特長一三〇一 長九一一七 長九二七 長二五一〇 長三六〇八 長四八八八（ユタカ）又ハ（ユ）

○當店案内日報共御通知次第早速御送呈申上候

△繩 △莚 △蓑、笠、柿澁 [illegible]

京城龍山三角地 金川商會 電話六四八番

第二回營業報告

貸借對照表（自大正七年八月一日至大正八年一月廿一日）

負債之部	金額	資産之部	金額
資本金	[illegible]	當座預金	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京市日本橋區本町四丁目廿五番地 株式會社田中善會社

代表取締役 加藤左馬吉　取締役 野々村佐一郎　同 岩田三二　同 牧野千代　監査役 萩原左衛門　同 田中善兵衛

商業登記

軍馬拂下公告 沙里院出張所

勅選祝（創立七週年） **和歌** 正式教授 速成作歌學會 通信 一ヶ月分五拾錢

債券 **擔保貸金** **當籤** 富久屋兩替店 大阪市北區梅田新道 電話北九七八番 振替大阪九八三二番

拜啓時下酷寒之候益御清榮奉慶賀候陳者今般左記會社を設立致し合資會社秋山小林商店の業務一切を繼承仕り營業開始致候に就ては今後一層の御愛顧を賜り度奉懇願候 敬具

大正八年一月

東洋電業株式會社

東京市京橋區三十間堀壹丁目三番地 電話京橋特長一四七三番 長四八七番

出張所 大阪市東區今橋五ノ三二 電話長本局二五九四番

資本金 五拾萬圓

營業種目
一 電氣事業ニ關スル調査測量設計監督及工事請負
一 電力電燈ノ内外線及屋内裝置工事請負
一 電話電鈴避雷針其他電氣ニ關スル一切ノ工事請負
一 電氣ニ關スル材料器具機械ノ製作販賣
一 コンヂツトチユーブ及附屬品組手金物ノ製作販賣

取締役社長 木下新三郎
專務取締役 小林勝三郎
取締役 林鈴彦
取締役 木村久太郎
取締役 中村豐次郎
取締役 子爵 蒔田廣城
監査役 横澤次郎
監査役 三島彌吉
監査役 越山均之助
相談役 秋山義一

拜啓時下酷寒之候益御清榮奉慶賀候陳者弊社儀永年格別の御引立を蒙り以御陰業務日に增し盛大に趣き候段厚く御禮申上候然る處時勢の進運と共に業務擴張の必要を生じ今般從來の業務一切を東洋電業株式會社に讓渡し小林勝三郎專務取締役として經營の衝に相當り候間新會社に對し倍舊の御引立を賜り度奉願上候右御願旁御挨拶申上度如斯御座候 敬具

合資會社 秋山小林商店 代表社員 秋山義一 社員 小林勝三郎

雛人形陳列會

二月十日より（三階に於て）

木彫雛、色紙雛、其他道具類 種々取揃陳列仕候

京城 三越呉服店

品質第一

銘酒瓶詰之一大權威 全道各地之需要激增

大阪府堺町 宅合名會社 攝津灘工場吟所

今度新に出た「花形」

去年出た小形新演藝『東西劇壇の花形』が雜誌界レコード破りの賣れ行きだつたので、其れに味をしめて東京玄文社で毎月發行する事にした綺麗で面白くて頗る氣のきいた雜誌である。定價の卅錢も今日では甚だ安いものだ。

◇國際聯盟强制力
國際聯盟は骨拔き＝米紙の論評

講和會議公報は國際聯盟は四日夜前文及び二十六條を假りに決定せり曾五日國際聯盟委員は最も難關なる國際聯盟の强制力に就き討議せるが之を精神的と爲す可きや將武力的と爲す可きやに關しては尚未だ一定せざるが武力即ち强制的仲裁に對しては大分反對ある由紐育サン紙記者は『國際聯盟は今や全く骨拔きの如きものとなり了らんとしつゝあり』と論評せり（巴里電報）

◇同盟條約不變化
英外相各通信員會見

米國外相バルフォアー氏は日、佛、伊各通信員と會見し其質問に答へて曰く『獨領植民地處分に就ては講和委員間に意見の一致を見講和條件決定を促進す可きを確信す尚ほ又如何なる國際聯盟成立するとも現在の國際間の同盟條約に具體的變化を生ず可しとは豫期し居らず』と（巴里電報）

◇海洋自由不一顧
探聞する所に依れば國際聯盟委員會は海洋自由問題に就て未だ一顧を與ふるに至らず國際聯盟實施の曉に於ては海洋の自由に關する規定を存置するの要無きが故なりと（巴里電報）

◇獨首相敦圍く
苛酷なる條件には調印せずと

紐育トリビュン紙在佛國通信員發電に依れば獨逸首相エベルト氏は同通信員に語つて曰く『獨逸は一千八百七十一年佛國に課したる條件よりも更に苛酷なる條件に屈服し居るに拘らず聯合國間の講和會議は全然ウイルソン大統領の基礎條件を踏み越えつゝあるは如何聯合國は既に我石炭産出地を奪ひ更に我機關車を强要して國內運輸機關を攪亂せり若し聯合國にして我國の國民生活を根柢より覆へし獨逸の粉碎を期するが如き條件を以て我國に臨まば余は斷じて斯かる條約に調印せず』と（紐育電報）

◇伊希接觸と政局
三日の講和會議にて希臘首相ベネゼロス氏意見を述べ次いで伊國首相オルランド氏巴里希臘間の問題は相互の滿足を以て解決さる可きを信ずと聲明せり尚刮目すべきは伊國が希臘に對し極めて妥協的態度を示しワロラ、ドデカニースを希臘に讓渡する事を辭せざらんとする事なり是蓋し墺太利崩潰しアドリアチック海の形勢一變せる今日伊國と希臘との親善を重大視したるものと見る可く小亞細亞に於る伊希兩國の接觸も極めて圓滿にして近東に於る國際政局に重大なる變化を齎す前兆なりと觀測さる（巴里電報）

備考　アドリアチツク海は伊太利の東方ダルマシヤ（墺領）の西なる海灣、長四五〇浬、幅九〇浬、海水に鹹味甚し、冬期は暴風忽然襲來し航海危險

◇倫敦同盟罷業險惡
倫敦の同盟罷業益險惡となり四日よりはメトロポリタン、ディストリクト鐵道運轉手も亦罷業し街路の光景慘憺たり政府は飽迄强硬の態度を執り『國民の休戚に拘ふ政府は暴動の代表者に屈服せざる可らず』と聲言せり（倫敦電報）

◇ス團政府軍激戰
伯林よりの報道に依ればブレーメンに於てスパルタカス團と政府軍との間に激戰行はれたり政府軍は多數の應援を受け勝利を得べしと觀測せらる雙方共盛んに大砲機關銃を使用し居れり（巴里電報）

◇和平會議一悶著
南方遂に北方側の修正案を容る

四日上海にて開會されたる南北代表會議に於て北方側の提出せる會議規則四箇條は全部南方側の拒絕するところとなりたるより北方代表者は大に憤慨し連袂南京に引揚げんとするや南方側より修正案を容れ大體北方側の提案を容れたるより辛うじて會議は破裂せざるを得たり（上海電報）

◎八雲乘組將校歡迎會
[illegible]時同大見艦長、田中副長及び同艦將校十數名外士官候補生四十七名[illegible]發起に係る南濱千若閣官民合同の[illegible]歡迎會に臨み先づ若松府尹より[illegible]り大見艦長外各將校は若松府尹の[illegible]同頭し海軍の現狀婦人の覺悟等に亙りて明快なる說明を加へ且つ招[illegible]出帆の際事故の爲め二時間遲發し從つて釜山入港も夫だけ遲著し[illegible]

大阪株式特電
[illegible]

仁川期米
[illegible]上げしも高値は買物多く八十錢よ[illegible]り二三錢を挨合ひしが折柄大阪四[illegible]

仁川米豆取引所
八日の四方限 [illegible]

◇唐紹儀警告不滿
唐紹儀は小幡公使の警告に對し徐總統に宛て『之れ外交主權の干渉なり』との强硬なる電報を發せり（上海電報）

◇獨逸俘虜慘狀
西伯利に於ける二千萬の獨墺俘虜の多數は寒氣と饑餓に堪へず倒れつゝあるが彼等は故國に歸還せん事を歎願し居れり（浦鹽電報）

◇佛大使館附武官
東京駐劄佛國大使館附武官男爵ラボマレード少佐は八日朝入港の慶山丸にて上陸直ちに北行せり（釜山特電）

◎米國大銀行の浦鹽開店
紐育のナショナルシチーバンク（米國最大の銀行資本金二千五百萬弗）は大戰開始前浦鹽に於て活動せる獨商コンストの機械部家屋を借受け六日より支店を開設せり（東京著浦鹽電報）

▼浦鹽の銀行戰
加奈陀ローヤル銀行の浦鹽開店說ある矢先米國のナショナルシチーバンクの浦鹽開店を見たるは注意に値すべし之吾鮮銀正金の開店ありその對抗の意味よりならずとも要するに米國並に加奈陀の行の浦鹽開店はその西伯利貿易發展の準備たらや疑ふの餘地なく今後浦鹽は日英米三國の商戰地たることも列國の銀行戰も激甚となるに至るべしと

◎我軍隊に信賴
十二師團守備地方

第十二師團長の報告に依れば鬢にバストルスキー、ビオンエール及びクリスチヤンスキー（ツイグダ西北方金鑛附近）の守備兵を撤去せし爲め所在人民より再三再四帝國軍隊の殘留方を歎願し來りて已まず依て守備隊をして時々同地附近を巡察警戒せしむ可きを以て安堵す可き旨を諭し歸らしめたるが第十二師團守備區域に於ける露國民衆は帝國軍隊に信賴するの念頗る切なるものあり又マグダガチ守備隊長の報告に依れば帝國軍に信賴在る露國人中野富家十數名を殺害す可しとの脅迫狀を送る者ありたり依つて直ちに之が調査を開始し進境無きを期しつゝあり斯の如き事實は何れも皆過激派殘黨の所爲なると明瞭なり右の如く近時黑龍州に於る過激派の擡頭顯然たるものあるを以て師團は益警戒を嚴にし居れり（共同著電東京）

◎東拓植林計畫
東洋拓殖會社植林係にては本年度植林の準備を目下進めつゝあるが今春の豫定は既定の十年計畫に基づき咸南安邊郡の雪峰山並に德源郡の永登山新嶺等九百三十町歩黃海道鳳山郡の土山城門山等百七十町歩合計一千一百町歩に上り來る三月初旬より植附準備に着手し四月中に終了の豫定なるが植附の樹種は主として落葉松と境界樹に栗樹を配すべし尚ほ樹苗は同會社德源蘊島兩苗圃より主として之を作らずして購入する豫定なりと樹苗の總計は四百四十五萬本にして配分左の如し

▲咸南　新植九百三十町歩二百七十九萬本、補植百三萬七千本境界樹一萬五千本

▲黃海　新植百七十町歩五十一萬本、補植七萬六千本、境界樹三萬本

◎東拓と間島
二宮氏は駐在に非ず出張

東拓植民課長二宮德氏外社員數名は間島視察のため來る十四日出發する事となりしが同氏等の出張を目して間島駐在なるかの如く專ふるものあれど誤れり一箇月內外にて歸任すべし又東拓は昨年來間島救濟會の名義にて小山參事外數名を派し業務の一部を行ひつゝあるが今後大いに活動するや否やは諸種調査の結果確定すべく今日之を大にするは各種の疑惑を支那側より受くる虞あり摩擦說の流布には會社も迷惑し居れり

◎鮮鐵營業收入
京城管理局の調査に依る客月中に於ける鮮鐵營業收入概算を聞くに客車收入七十一萬八百三十三圓貨車收入七十四萬八千五百八十五圓運輸收入百四十五萬九千四百十八圓等を算し之を前年同期に比すれば京元線を除き何れも增加し居り而して一日一哩平均收入は四十二圓七十二錢に相當し尚鮮鐵附帶營業に於ては旅館收入二萬六千九百四十七圓食堂車收入八百三十三圓喫茶店收入七千三百八十八圓倉庫收入五千四百八十七圓等にして之を前年同期に比較すれば喫茶店收入を除き他は何れも增加し居れりと

◎京城取引所設置の必要（中）
京城商業會議所調査

第三朝鮮には資本の移動を簡易ならしむる機關ありや朝鮮には幾多の會社あるも其等の株式又は社債等は殆んど固定し金融の融通力を缺けるが如し尤も夫等は

▲銀行の抵當　として受入れ又は場合に依り讓渡されつゝあらんも取引所を利用するに比すれば甚だしき不利益を招けるものなり又其等の會社は關係者以外には果して善良なるや確實なるや不明にして個々貸借對照表等に依り其の一端を窺ふに止まる內地の資本家が朝鮮に投資せんとするも何れの方面を有利とするや彼等資本家は全く其の指針を有せざる有樣にして內地資本の流入少きを歎ずる向あるも流入せしむべき導管を作らずして之を望むが如きは寧ろ無理ならずとせず又新に社債を發行し又は新會社を興す場合にも特殊金融機關を利用する以外には殆んど個人勸誘を試みざるべからず

▲容易に投資　を爲さゞる人は其れも信憑すべき知識を有せざるにして資本は空しく貯藏せらるゝ有樣なり而して之を救濟して市況に活氣を與へ景氣を添ふるものは取引所の外他に其の方法なし朝鮮の產業は取引所によりてのみ復活し富の增加を來すべしとは斷ぜざるも少くとも其最大最强の原因なるは疑ひを容れざる所なり而して取引所とは果して如何なるものか之れ定義としては從來種々の學說あり之を要するに取引所は或る特殊の取引を行ふ場所を指すものにして其取引は形式より云へば商業の最も發達したるもの、種類より云へば

▲投機取引に　して其目的物件は代替性を有する商品又は有價證券に限定せられ時間的に空間的に最も大なる範圍に亘つて需要供給を調節する取引なりと斷ずるを得べし而も現今世界第一の經濟學者として尊敬せられつゝある英國のマーシャル博士は取引所は市場の最高度に發達したるものと謂はれ然らば取引所なるものは如何なる職分を有し如何なる效用を有するや第一取引所は需要供給を調和する最も有力なる機關にして現在に於ける有價證券又は代替性を有する

▲商品の需要　も供給も共に取引所に集中せられ公平なる價格を以て迅速に多額の取引を爲さんと欲せば取引所を利用せずしては全く不可能なり之れ有るが爲めに生產者も商人も初めて其所要の數量を賣り渡し又は買受け之れあるが爲めに物價は適度に統一せられ國內は云ふに及ばず國外に及んで需要と供給を喚起し之を集中して地方的に非ざる公定相場なるものを形成するものなり第二取引所は產業を淘汰し至適存續の理法を經濟界に有效ならしむるものにして人によりては取引所の相場は人爲的にして自然に非ずと做し之を排斥するものあり。然り投機を爲す者の個人々々を捕へ見れば

▲人爲的相場　を作り居るやも知れず然れども統計家の所謂大量觀察を下さば極めて統一的なる且つ緻密なる自然相場を爲すものにして取引せらるゝ證券又は商品に對して相場を以て最も正確なる批評を加ふるものと云ふべし

◎期米新高値
仁川期米の八日後場は前場の騰勢を受けて益々氣配强硬にして先限三十八圓八十錢に寄附高値八十八錢の珍値を出せしも高値は利喰ひに新規に買物多く更に大阪後場三十八圓四十八錢の安移りに買氣沮喪落して六十錢と打止めたり

戰爭と國民教育（二）
軍事課目の强制

戰前に於ける歐洲列强の青年教育は國に依りて沿革及び施設を異にしてゐたが其重大であるといふ事は一般に認めてゐたのである即ち國家的に之を組織統制せんとする趨向にあつて其目的とする所は

▲社會の惡風　に感染し易き青年及び少年の身神を鍛錬し國家的觀念を注入して優良健全なる國民を教養し一は他日兵役に服する協合を顧慮して青年に良兵の基礎を與へむとするのであつた然し軍事專門教育の豫習は其本旨とする所ではなかつたが只佛國は其壯丁の關係からして獨逸と軍備を競ふ事が出來ない爲めに各個人の訓練を十分にして是れに依つて數の不足を補はむとするの趣旨から入營前の青年に軍事教育の一部を課してゐたのである愈今回の大戰亂に遭遇してより其青年教育の

▲價値の偉大　なる事は列國の等しく確認した所であるそこで是れを確認すると共に益々其範圍を擴大し之を統一して國軍の目的に副はしむる事を努むるに至つた次第である而して戰時軍隊に於ける速成教育の缺陷に備へ之れが一助たらしむるの目的を以て漸次軍事專門教育の豫習に傾いた國も無いではないが固より焦眉の急に應ぜしむるが爲に一時の對應策であつて獨逸の如きは其教育課目等は著しく軍事的に傾いてゐたが其方針は依然として平時の教育

▲方針を採用　してゐたのである千九百十六年の三月に獨逸戰後の實驗普及の目的を以て開催せられたる軍事豫備教育講習會に於ける陸軍大臣代理の講演中にも『兵卒固有專門の教育を爲すのは目的でない隊に入りては良兵たり出でては良民たる如く體育氣育を施すを本旨とする以上此の教育は戰爭に備ふるばかりでなく平時的發展に資する所がなくてはならぬ』といふ一節があるではないか又平時より軍事教育の

▲豫習を本旨　としてゐる佛國に於ても『人を作れ軍隊は是れを兵士に教育する』といふ主張を持してゐる者及び軍隊外に於ける軍事、技藝の教育は却つて將來の軍隊教育に害があるとしてゐるものは決して尠くはない從つて徵集前の青年に直接の軍事教育を行ふよりも寧ろ身神の鍛錬を主とするが當然であるといふ論議が喧傳せらるゝ樣になつてゐるといふ事は大いに注目に値する所である今各國に於ける青年教育統制を見るに英國では青年教育は府社會の子弟教導を目的として古くから存在してゐる宗教團體及び

▲統一的組織　の下に編成せられてゐる少年斥候隊の外に戰後に州或は都市に於て學校生徒及び一般青年を混成して教育團體が組織されてゐる佛國では青年教育は其本來の主義の關係上陸軍當局の監督指導の下に統一的に是れを行ふといふ事を本旨としてゐる露國では日露戰爭に一新紀元を開いてより爾後千九百八年に至つて青年教育總部を設けて陸軍將官が是れを統轄して全國青年の教育を行つてゐた而して陸軍、文部、內務の各省は相協力して大いに此事業の發達に助力してゐたのである愈本戰役に入つてからは更に其の

▲組織を刷新　して各地方に軍事教育委員會を設けて其管下に在る教育團體を指揮せしめ青年教育總監部は更に全國の委員會を統轄して陸軍大臣の指示に基づき全國の青年教育を實施してゐたのである獨國に於ける青年教育が一定の主義の下に統一せらるゝに至つたのは千九百十二年の獨逸青年會成立後であつて爾後當事者の適當なる指導と各聯邦政府の熱心なる援助とに依つて長足の進步をなしつゝ今回の戰役に到達したのであるが而して團戰後青年教育の必要を一層痛切に感ずると共に戰役間に於ける

▲青年の教育　を全然陸軍の手にて統轄する事とした即ち普國に於て千九百十四年八月下旬に陸軍、文部、內務の三大臣は連署を以て是れに關する訓示を發し同時に陸軍大臣は教育上準據すべき綿密なる指針を示達したのである そこで各聯邦も是に倣ふ事となつたのであるが是に依て全獨逸の青年は各地方毎に滿十六歲乃至徵兵適齡迄の者を以て青年中隊を編成し是等の諸中隊は軍團管區毎に留守軍團長に隷し軍團長は適當なる將校をして青年中隊の編成及び教育を指導せしむる等

▲佛國に於る　青年教育統制の狀態に彷彿たるものがあつた其他諸國中伊國には少年團、墺國には青年聯合尙武團なるものがあつて是等は共に皇太子を以て總裁としてゐるのであるが大戰爭に依つて各當局者は其價値の偉大なるを認めたので益々是れが勸誘指導に努力するに至つた次第である（東京寄稿）

◎堀田聯隊長挨拶
新任龍山七十八聯隊長堀田信直大佐は八日午前各方面を訪問し着任の挨拶を爲せり

大池福田兩氏祝賀
朝鮮開拓の功勞に依り表彰せられたる大池福田兩氏に對し來る十一日祝賀會を催すべく有志等は目下協議中なり（釜山特電）

◎同業懇親會
在京城新聞通信同業者は十日午後六時より花月にて同業者懇親會を開く可し

鳥瞰錄
▲西班牙感冒は頗る猛烈で寧ろ今度の逆襲が以前の流行時よりは勢ひが猖獗らしい▲東京なぞでも大分感冒の神が荒れ廻つて居るが爲めに名士の連中續々と罹病して居る▲先づ第一に發熱が非常で氣遣はれて居るのが內田外相▲外務省が一番祟られたと見えて幣原次官も埴原政務局長もやられて居て鳥渡減らない形である▲其の他國務大臣では高橋藏相田中陸相もやられて居る▲政黨側では政友會の岡崎元田の兩總務古谷久綱君も同じ枕にやられて居る▲其の內でも古谷君が一番危篤だと云ふ君は今議會の請願委員長であるがどうも請願委員長は縁起が好くないらしい▲板東勘五郎君も丁度請願委員長をやつて居て彼の不幸であつたと云ふ大分縣人連中には心配して居る向もあるとか▲國民黨の御大犬養君も何うやらやられたと云ふ說もあるが何うだか▲大阪でも昨年の十月から十二月末迄に十三パーセントの死亡者を出して居るが今度も又患者續出だと云ふ▲何にしろ今度は東京が一番猛烈らしい代議士諸君も地方へ此のお土産には閉口して議院も大分恐慌に襲はれて居るさうな危ない〳〵▲其れに付いても滑稽やら不屆千萬やら譯の鳥渡判りかねる話がある▲兎角死亡者が多いので東京の火葬場の混雜と來たら言語道斷である▲其の機に乘じて不都合な連中は燒き釜の權利を賣買をやる中には死人も無いのに燒き釜の權利丈けを買つて置いて轉賣をやる者もある▲其れに又た川開五十圓と云ふ突飛な相場には驚かざるを得ない▲慾の深い連中になると自分のを引出して其の權利を賣つて後から來た人を先に燒き釜に入れると云ふ事もやる▲四五日も棺が火葬場に滯つた爲め遠方の親戚が來て逢ひ納めに棺を開けて見ると二十歲の男子が思ひも寄らぬ七十の婆さんに代つて居た事もあつた▲それは混雜の間に棺が他人のと變つて居たものだとさ何しろ前代未聞だと東京よりの音信そのまゝ

電報不著　東京方面
八日午後發の電報は電線不良の爲本紙締切迄に著せず夕刊に掲載すべし

昨日當出張所萬石町倉庫近火の際は早速御馳付御見舞を辱ふし御芳情有難奉謝上候一々拜趨御厚禮可申述筈の處御貸名伺洩も難計乍略儀以紙上御禮申上候
仁川濱町 三井物產仁川出張所

昨日當出張所萬石町倉庫近火の際は早速御見舞を辱ふし御芳情奉謝候一々拜趨御厚禮可申述筈の處御貸名伺洩も難計乍略儀以紙上御禮申上候
仁川本町二丁目 鈴木仁川出張所

昨日當店萬石町酒精倉庫類燒の際は早速御馳付被下御芳情難有御禮申上候一々拜趨御伺可申の處混雜中貴名御伺洩れ有之哉も計り難く乍略儀以紙上御厚禮申上候
仁川花町 坂倉伊平

古本と古樂器買入
京城本町 ウツボヤ書籍店 振替二貳三參、電話五二七二

◎營業開始廣告
舊正月にて休業中の處來る八日より營業開始仕候間倍舊の御引立願上候
京城府觀水洞一四四（水標橋通） 支那高等御料理 大觀園 電話六三三番

職業
遠近男女晝夜共自宅にて簡易に出來るキレイな仕事年中無休取引確實設備完全取扱懇切販路多大有利確實●本業又は副業を得て富致を希望する方は速時申込あれ●見本付說明書呈凡寫眞入郵券拾五錢送
原紙貸與熟練日收貳圓 位全國市郡特約店募集
東京市本鄕區本鄕一丁目八番地大通 電話下谷三五五四番振東四一四七七 三晃商會總本店

眼科專門
京城明治町二丁目五十六番地（宇治屋茶舖横入ル） 入院隨意
荻原眼科醫院 電話二二六七番 荻原長藏

ネッスルミルクフード
小兒、虛弱者及老衰者用强壯營養物肺病患者の福音！！醫師諸氏の御推薦を蒙れり
左記申込書御切拔の上御姓名御記入金拾錢郵券（送料包裝費として）御封入被成下候はゞ見本包一個御送附申上可く候
茲に郵便切手金十錢也封入候間ネッスルミルクフード見本包御送付相成度候
住所 氏名 年月日
横濱郵便局私書函第三〇四號 ネッスル及アングロスヰス煉乳會社行

資本金壹千萬圓 頭取 安田善三郎
株式會社百三十銀行京城支店 京城本町壹丁目 電話三五八番 振替貯金京城一九四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候 爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

痔疾專門
京城明治町二丁目（本町より入る中央）
京城久枝肛門病院 電話一一〇二番
內地旅行中の處歸城診療に從事す

謝近火御見舞 仁川萬石町 仁川堀製鹽所

謝近火御見舞 仁川萬石町 仁川製鹽所

硝子工場 京城古市町 電話一七四六 工場主 畑兄弟
甁類 特製入蔘エキス甁…に限る 其他一般の御注文に可應候

最新刊
書名	著者	定價
戀の哀史須磨子の一生	秋田雨雀 仲木貞一 合著	定價壹圓四拾錢 送料拾貳錢
青淵先生訓言集	矢野由次郎編	一九〇
社交の英語	芝武務家	一八〇
面白い家庭の遊戲	中村八郎著	六〇
新體商業法講話	淺野兼助著	一八〇
性慾と精神分析學	大澤謙二 神保三郎著	定價二圓 送料十二錢
新作隨想 瑠璃の頌	碧瑠璃園著	一五〇
小說 長姫	長田幹彥作	一三〇 送料一五
鶯	渡邊霞亭著	二〇〇
三國一の花嫁は	奧野他見男	七〇

京城本町一丁目 大阪屋號 電話六四番 振替京城二五七三番

京日案內
▲申込中途掲載中止の節は料金不返戻 ▲六回以上の御申込は割引のこと ▲御照會は返信附にあらざれば回答せず
▲御報參上 ▲本町二丁目 ▲拜借堂
◎古本熱心高價買入 ◎是非御試買を乞 ◎電話三一九五番

社員大募集 交際好きの日鮮人來れ 特に高給優遇す地方履歷書送れ 京城黃金町二丁目 共保生命 出張所

藥湯 神經痛、腳氣、骨痛、防痛、冷性に特效あり 旅館の設備有之候 岡崎町（電話龍山參〇貳番） 揚尾湯

簿記係採用 但簿記に精通なる者廿歲以上卅歲迄內鮮人各一名希望者履歷書携帶乞來談 京城南米倉町 市內要保證人 齋藤出張所

社員募集 內地人男女十名外に販賣監督若干名社員募集す 希望者は本社へ來談あれ保證人要二名 シンガーミシン會社黃金町分店

乳母入用 京城南大門外 電話一七六四番 早川商會

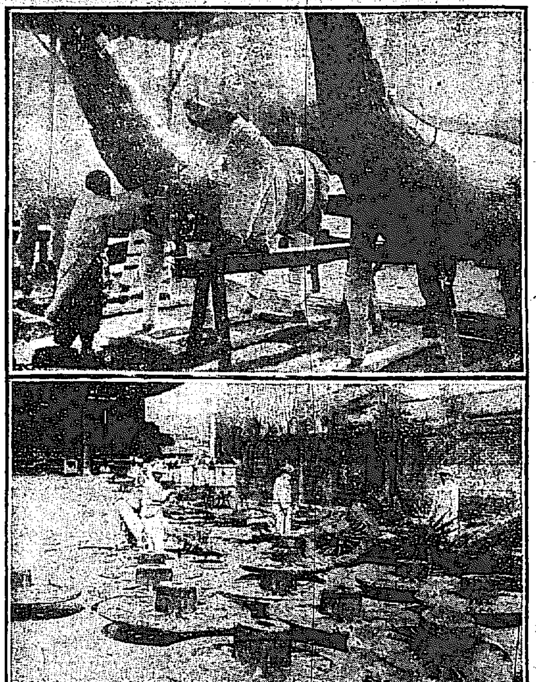
御袴仕立專門 恰好能く迅速可仕候 京城本町四ノ一五 山崎商店

內務員及外務員 數名 至急採用履歷書携帶本人來談 京城黃金町二丁目一八一 常盤生命朝鮮支部

貸家 京城本洞二十八番地 平家三室、六室、地下室、風呂場、電燈、外二門番部屋棟四間 京城平洞二八 シ、エス、デミング

看護婦募集 派出多忙 京城齋町九 電話一弐八八 京城看護婦會

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製標本類調製鳥類手羽買入 萬毛皮鳥毛剝製貿易商 京城本町二 電話長二〇六五番 榊元商行



製作中の李太王御葬具
(上)竹籤馬の骨組　(下)方相氏の用ひる面の骨組

◎二千五百圓の年收を棒に振つて

愈よ紀元節から實施する京龍間の電話度數制
持地遞信局長官談

今回電話規則の一部を改正して京龍加入者間の通話を度數制として來る十一日から之れを實施する事となつたが龍山が京城と同一市と爲つた以上は兩局加入者間の通話に對し料金を課するが如き制度は一日も速く撤廢せられたいと云ふ希望は從前龍山の有志諸君から二三回申出があつたし殊に商業會議所の希望もあつたやうである、當局に於ても

▲種々調査 して見たが之を實現するには勢ひ龍山の電話交換方式の變更を要し新に十萬餘圓の設備變更費と年額一萬數千圓の收入減を見ることゝなり遺憾ながら遽に之れを斷行することは出來なかつたのである併し從來の方法は當局に於ても餘り適法とは認めなかつたから今回若干の設備費を費し加ふるに年額二千五百餘圓の收入を

▲棒に振つて 愈よ度數料金制に改めたのです元來度數料金制なるものは其課金率や分類法に於て各其內容を異にするものあるは勿論であるが方今世界の趨勢は度數制を以て電話業務の本質上最も理想的とするものであつて京龍間の度數制とは少し趣きを異にするけれども一般加入者に對し度數に應じ料金を課する制は內地に於ても二三の

▲大都市に 於て遠からず之が實施を見んとして居る去れば通話料金制を全部撤廢して純粹の定額制とすることは必ずしも今日に最も適應した制度であるとも云はれない現に龍山を京城と同一區域にすれば龍山の電話使用料は年額十二圓を增すことゝなり其結果龍山加入者の大部分は通話料金を合算しても年額料金を餘計に拂ふことゝなる其他種々の關係上料金制撤廢は尙ほ一考を要するが

▲假に撤廢 するとしても茲一年や一年半では無論出來ない度數制を變數制に改めたる結果は交換取扱は比較的簡捷となりて接續時分を短縮し而も通話の請求者は電話に掛りたる儘相手方へ接續の能否を知り得ることゝなるを以て利便を增すに違ひないと思ふ又時數計算を爲さゞることゝなれば通話は必ず幾分延長することは無論と想像するから兩地間の連絡を圓滑ならしむる必要上新に直通電話線

▲拾七回線 を增架したが之と同時に京龍兩局內にも機器を增設し改正制度の實施上遺漏なきを期する筈ではあるが何分昨今電機材料供給難の折柄とて一部の未著品あるが爲め京城局の通話取扱は此處二箇月間尙從前に比し大なる簡捷を期し難いのである又龍山局では本制施行に伴ひ市內交換の負荷の

▲均衡を保 つ必要上新に交換臺二臺を增置することゝなり既設加入者の一部を新設臺に收容替を要する結果電話番號の變更を餘儀なくしたるは事情誠に已むを得ないのであるから此の點は大に諒として貰ひたい既に述べたる如く度數制は接續時間を短縮する點に於て大なる効果を收め得る筈ではあるが何分市內甕で簡單ながらも記錄を要する關係もあり旁實施當初に於ては多少

▲市內通話 に影響するかも知れぬ然し之は漸次取扱の習熟と相俟つて大なる支障を認めない積りであるが加入者諸君に於ても亦成るべく長時間に亙る冗話は避くる樣に心懸けて貰ひたい同線を長く閉塞するは結局自他の不利を招くに過ぎないし電話のやうな共同的利用の意義を有する機關にあつては特に使用上公共心の發揮を望む次第である

◎國葬會議休會

國葬會議は七日を以て大體の協議事項決定したるに依り一應會議を中斷し必要に應じて隨時開會を見るべしと

◎內田外相遂に肺炎

家人の心痛一方ならず

流行性感冒にて西大久保の私邸に臥床中なる內田外相の病狀は漸次變ふべき容體となり三日夕遂に左肺を冒され五日朝に至り遂に右

◇右肺に炎症 を及ぼしたれば家人の心痛一方ならず政子夫人を初め主治醫にして妹婿なる海軍々醫總監鈴木裕三氏夫妻は邸內洋館二階十二疊の間の病床に詰め切り看護婦二名附添ひ尙四五の兩日海軍々醫總監本多忠夫博士の診を乞ひつゝあり外相令妹鈴木總監

◇夫人修子は 語る『五日夕六時半の診察では體溫卅七度六脈搏七十四呼吸廿四で餘り頂けなかつた食物もスープ一合鯛の刺身一人前麵麭二片を攝りましたが肺炎に進みましたので心配して居ります』と尙令孃は感染を愛へて別室に隔離され居れり(東京)

◎洪陵御改葬の儀

十五日朝御發金谷御墓所へ

洪陵御改葬の儀は十二日御發靷成殯御舉行十五日午前六時殯宮奠を行ひ同八時金谷御墓所へ御移轉の筈なるを以て右葬儀に用ひらるべき大輿、小輿、神輿、腰輿、綵輿、竹散馬其他行列用の諸道具は永成門內に於て製作又は修繕を急ぎ居れるが十四日午後一時出發永成門より洪陵まで豫習行列を行ひ十五日は更に豫習行列の型の儘にて洪陵より金谷へ向け閔妃の靈柩を遷奉すべしと

◎妄想から　ウ博士を射殺した石田氏

石田醫學士と共に米國に留學し目下バルチモア市に在る千葉醫專教授松本高三郎氏より石田醫學士の兄なる長崎醫專校長に宛たる書信に依れば石田氏は昨年九月より病院內に起臥し其頃より過度の

◇勉强の 爲めに精神に異狀を呈せるらしき模樣あり被害者なるウヲルフが氏を獨探扱にし且つ警察に密告せる爲め刑事は氏の身邊を警戒しつゝありとの妄想に囚はれゐるらしくウヲルフは斯く傳へらるゝが如き奸惡の人に非ず溫厚の方にて或は獨探位の事は云ひしや知れざれど警察に密告刑事の警戒等の事は無根なり石田氏は遂に

◇此妄想 が昂じて夜十時ウヲルフを射殺せるものにて松本氏は獄中に石田氏を訪ひたるに氏は『予は獨探に非ず然も彼(ウヲルフ)は獨探扱に爲したる爲め名譽の爲め彼を殺せり』と稱しゐたる由にて全く精神異狀の結果なりと(長崎)

◎八雲午餐會

大見大佐の招宴

七日入港したる練習艦隊八雲艦長大見大佐は八日午後若松、尹其他官民重なる人々を同艦に招き午餐會を催したり(釜山電)

◎八雲艦の航程

練習艦八雲は九日午前釜山出港鎭海に赴き十日同地視察仁川港に赴き仁川京城等の視察を遂げ大連、旅順、上海、香港、新嘉坡及び馬尼拉方面を巡航し來る六月十九日橫須賀に歸港する豫定なりと(釜山)

◎燁子夫人恐喝の判決

福岡縣嘉穗郡幸袋町飯塚新聞記者上月利助及び山口縣生れ無職取材前科一犯川田衛福岡市箱崎町陶器商北川久次郎の三名は共謀し前記衛が佛蘭西へ洋畫研究の爲洋行すれば金一千圓だけ借して呉れとの手紙を認め伊藤傳右衛門夫人燁子を恐喝して果さざりし恐喝未遂事件は檢事の論告通り衛は懲役一年六箇月利助は同十箇月久次郎は同七箇月の判決を五日福岡地方裁判所に於て言渡されたり(福岡)

◎海老名氏歐洲へ

十日神戶出帆の三島丸で歐洲に向ふ海老名彈正氏曰く『先づ一般の宗敎を中心にした思想問題に就て殊に注目す可きは戰後新に濃厚になつた萬國主義これが怎う動くかそれから民主々義と過激派思想との對立それ等の關係に就て實際に目睹したいと思つてゐる、歐洲の地を踏むは十一年振だ』同伴出發の美屋子夫人曰く『今度の大戰中は勿論戰後の施設に就ても婦人の活躍が目醒ましいと言はれてゐますので是非婦人も觀察する事が必要であると澤山の友人からお薦めを受けまして愈參る事になつたのです『豫定は先づ倫敦から巴里に參り夏の末迄滯在して一般の思想問題から幾多の婦人問題に對する種々の施設運動を研究しそれから諸國のクリスチャニヤに開かれる萬國婦人大會ヘーグに開かれる婦人平和大會に出席する積りです歸途は米國に立寄り十月中旬開かれる私の方のコンクリゲーション派大會に參加して十二月初旬歸朝の豫定です』と寫眞は東京出發の同夫妻(東京支局)

◎食堂車の値上　十日から二割

鐵道ホテル……戰亂の影響を受けて食料品殊に洋食原料が法外の騰貴を示したので鐵道院にては夙に鐵道ホテルの宿料食堂車の洋食料等の引上を餘儀なくせられたが京管局管內の鐵道ホテル及び食堂車喫茶店等は是迄些の値上を行はなかつた結果月々多額の損失を招くに至つたので客年來右値上げの話が持ち上つて再三協議を重ねた末愈十日朝から一齊に一割五分乃至二割方の値上を實行する事となつたそれに就き朝鮮ホテルの一員は語る『京管局の各鐵道ホテルの宿料其他は內地の鐵道ホテルに比べて餘程安いと云ふ世評であるからホテルも此上勉强が仕度いとは思つて居るが何しろ斯う原料が上がつては損をする許りで何時迄も勉強々々と云つて居られない場合になつたので今回止むを得ず些か許りの引上げを實行する事となつた譯である』

◎本年の運動界と本社の計畫

本社は曾てより半島運動界の不振を嘆じつゝありしが愈々本年度に於ては庭球野球を始め其他の運動界振興の計畫を建て更に多年本社の計畫中なりしボートレースに就ても夫れ〴〵步を進めつゝあれば之れより半島の運動界は次第に活氣を呈し來るべく斯界の爲め祝福に堪ゆる也

◎滿廷ドッと噴飯す

女裝事件公判

洋裝婦人に化けた上慈善家を標榜して平壤の金榮允を誑し込み千五十圓を騙取した忠淸南道天安郡廣德面李世日事劉昌世の詐欺賭博事件公判は七日朝京城地方法院公判廷に於て堀判事係山澤檢事立會の下に開廷されたが何か近來になき珍事件とて傍聽席は

▲早くも滿員 となつた總て洋裝婦人の本尊劉昌世が看守に護られつゝ鮮服で法廷に姿を現はすと傍聽席の隅からもクス〳〵笑ひ聲が漏れる堀判事は嚴かに開廷を宣した上訊問に移り『被告劉昌世は西洋婦人の裝ひ恰も大慈善家の如く大法螺を撒けて當時市內安國洞下宿屋蔡貢錫方止宿の平壤金榮允を

▲蕩し込み 結婚を承諾して千五十圓を騙取したに相違あるまい其際金榮允は被告に何と云つたか』と訊くと劉昌世はさも耻かしさうな樣子を見せ蚊の啼く樣な國語で『それに違ひ有りません金榮允は結婚の約束をすると直ぐ金を迫りましたが私は正式結婚後でなければ申しますと夫なら……』と一端語を切つて『接吻をさせて申しました』と云つたので傍聽者一同神聖な

▲法廷なら忘 れてドット噴き出す訊問が終ると山澤檢事は起つて『被告は前科二犯を有す者で出獄後一箇月も經たない今日早くも斯く罪を犯すに至つたのは情狀頗る憎むべしである』と懲役三箇年を求刑して被告を縮み上らせた次に木尾辯護士は『欺されて大金を騙取された被害者金榮允の行爲の

▲馬鹿らし さ加減お話にならぬ被告の行爲に就ては憎むべき點はあるが一面から考へると斯の如き野呂間の爲に大いに警戒を與へた事になる殊に被告は被害者に對して金指輪や自轉車を買つて與へた事實もある從つて同情の價値があらうと思ふ』と笑ひながら述べて閉廷した

◎檢病的戶口調査

＝流行性感冒の爲に＝

市內に於ては彼の恐るべき流行性感冒が再び盛返しの徵候があるので本町署の衛生課では警官を派して管內の檢病的戶別調査を始めたが何しろ此感冒はペストや虎列拉の樣に法定された豫防規則外なので強制的の調査は無論豫防方法を講ずる事が出來ない取扱上に頗る不便を感じて居る始末である而して昨年の如く死亡率が高ければ法定外だからと云つて決して躊躇して居られないから危險と認めたら種々の豫防方法を講ずる事が必要である戶別調査の結果はまだ分らないが本町署管內丈けで流行性感冒で死亡した數は昨年十二月が五十四人一月が四十一人本月に入つてはまだ三人しかない此死亡數を見ても市內に何の位の程度で流行してゐるか略推測が出來ると

◎苑南洞の火事　七戶を燒失す

八日午前二時半市內苑南洞十四番地總督府醫院傭員田原蔣藏方の座敷より出火し見る〳〵內に七戶を全燒し半燒二戶を出し同三時半漸く鎭火せり發火の原因に就ては目下取調中なるが同家にては同夜炬燵に火を入れたる儘外出したりと云へば多分右炬燵より失火せしもの如しと損害約二千餘圓

◎毒な明太の子　有害な染料で色づけた

近頃市內に明太の子に有害の着色をして賣つて居る者が多い事を本町署が探知して取調べの結果有害と認めたものを片つ端から沒收してそれを警務總監部で試驗して見ると果せるかな多量の有害硫酸ナトリームを含有せる染料を以て着色し居たるより夫れ〴〵處分したるが向後共斯く有害着色をして居る者は用捨なく相當の處分をする

☆モーリス夫人大使と令孃

駐日米國大使モーリス夫人及び令孃は北京行の途次七日朝釜山着八日朝北行列車にて出發した、寫眞向つて左端は令孃右端は夫人である夫人はホテルの窓から大きく眺めてから『京城はたゞ遊びに參りますので何も申上げる事はありません』『戰後に於ける米國婦人の覺悟』それは私としては申されません』と何を聞いても多くを語らない最後に夫人は『今後の旅行は其樣な方面には全くの漫旅行なのですから何うか宜しからず』との事であつた

この事なるが一般市民に於ても注意せられたしと

◎過激主義宣傳者　入鮮の形跡なし

過般來の海外電報は過激思想傳播者漸く西伯利方面に活動を開始し既に巨額の宣傳資金を擁せる一名の巨魁は朝鮮に入込めりと專へつゝあるが右に關し當局者は目下の處全く左る形跡なく何等かの誤聞に基くものなるべく朝鮮人現下の思想界は至極平穩且健全なりと語れり

◎瑩潤師仁川へ

八日朝入城せる東本願寺連枝大谷瑩潤師は九日正午仁川を視察し午後永登浦より直ちに南行の途に就くべしと

讀者文藝(募集)

(種類)　(題)　(〆切)
物は付『觸つて見るものは』　十五日
なぞ『喫煙さかけて』　十六日
一口噺『時事に關するもの』　十七日
小品文『四温』十五字詰十行以內　十八日
俳諧『立春』　十九日

賞　一等(一人)一圓の書籍券　秀逸(二人)五十錢同上

(注意)　用紙は端書及び端書大の原紙に限る氏名は裏面に明記せられ度し

◎軍人會の紀元節

帝國在鄉軍人會京城分會にては十一日午前十時より大和町憲兵隊司令部集會所に於て紀元節遙拜式並に勅諭奉讀式を舉行する由會員の多數參會を希望すと

◎雛人形陳列會

市內本町三越呉服店にては來十日より例年の通り雛人形陳列會を開催する由なるが會場は同店三階なりと

◎資生溫習會　京城資生溫習會は十一日午後六時より京城倶樂部に於て素謠會を催すべく番組左の如し

▲高砂(シテ川崎氏ツレ川井氏ワキ淺井氏)▲定家(シテ岡田氏貫之王宿村氏ワキ中村氏)▲草紙洗(シテ山田氏ツレ上村氏)▲嘸君(シテ有賀氏ツレ上田氏ワキ福田氏)▲鐵輪(シテ男井上氏ワキ久慈氏)

社寺と敎會　九日

◇淨土宗日曜學校(本町三丁目敎院)午前十時より山近淨水先生、清水哲先生のお話あり
◇淨土宗日曜敎會　午後七時半より大町理事の說敎法話『宗祖の信仰』あり
◇淨土宗敎友會　鮮人少年の同會は午前十一時より觀水洞淨土宗敎會所にて催す吉田理事、平田護光師のお話あり
◇京城組合敎會(南米倉町)午前十時半說敎『基督の初行動』古木牧師午後七時說敎『理想の人』宮川同師集會前に讃美歌練習あり
◇メソヂスト敎會(旭町二丁目)午前十時半『生活離乎信仰離乎』中村牧師午後七時『自由の神』同師
◇妙心寺(長沙洞)午前十時より碧巖錄第一則の提唱あり尙陸軍病院職員の參禪あるの由
◇日本基督敎會　午前九時半日曜學校同十時半禮拜說敎『東西南北の門』秋月致氏午後七時傳道說敎『見ゆる世界より見えざる世界へ』秋月致氏
◇本願寺(若草町)午前九時より日曜學校午後七時より日曜講演　十日月曜午後七時より月曜講演

◎連絡船運發　八日朝釜山港の聯絡船博愛丸は七日夜下關…

▲甚く打喜び　破るゝが如き萬歲を殘して午後七時歸艦せ…

▲今昔の感に　堪へずと…

惡性感冒に効驗第一と世に認められし
かぜねつに一番よくきく
キナピリン
暑効
キナピリンは●感冒●熱病●頭痛●インフルエンザ●リウマチス●間歇熱(マラリヤ)等に大効あり
價　十錢、廿錢、卅錢、五十錢、壹圓
大阪市堂島元濱橋　本舖　高橋盛大堂藥局
同心齋橋筋博勞町　發賣　高橋盛大堂分店
東京市神田御町　同　高橋盛大堂出張所
上海英租界交通路　同　日信大藥房
●到る處の藥店にて販賣す

他に類のない自宅新事業
無資本同樣誰でも金儲けは樂に出來る一人一箇月責任保證
百圓　內外實收
日本化工製藥社

▲債券▼
關東都督府認可
公債債券月賦販賣
大連債券株式會社
大連市伊勢町五號地　電話長一五二四番　振替大連一三〇〇番
公債債券其物賣買營業案內無代送呈

釜山著名商店案內

機械材料各種
品質純良　價格低廉
釜山本町一丁目　岩瀬商店　電話七五番　振替京城七八番

萬年ペン

月刊　清酒・罐詰
釜山　あづまや商店　電話三五九番　振替京城三九番
發行　糖粉・官煙

釜山　島田糸店　電話五七八

酒精、壺入燒酎、瓶詰
西貢米碎米
砂糖　麥粉　食料品
釜山

長岡商店

ひと子（百四）

北島春石作　森田久畫

應接室（四）

想うなるさ、志保子は強い女であつた。

證一は案に相違の顔付で、忌々しさうに睨み据ゑてゐたが、やがて哄々と笑ひ出した。

『はツは・・・詰まらぬ負惜みは廢して、こゝは妥協した方がお互に好都合ぢやあるまいか。』

妥協とは弱い人間のする事です。今までのわたしは弱かつたればこそ、あらぬ濡衣を被せられても乾す力がなく、幸枝さいふ愛し子まであるのに、岸上の家から離別され、三年にあまる苦勞も水の泡に、父の犧牲となつて神崎家へ再縁し、心にもなく怖ろしい罪を犯したのです。けれど、今日からは強くなります……貴方から脅迫されたのを動機に屹度強くなつてお目にかけますから、會社から主人が歸宅いたしますまで、佐久間さんにもこゝから動かずにお在でを願ひませう。』

證一自縛とはこの事か『うむ、此奴は遁切れねいな……』と證一は四苦八苦『何うして女は押しが太いんだらう、些とは此方の立脚も考へてくれ。』

『でも、何にも知らぬ妹を嫂のかし、七千圓の大金を持つて家出させたのですから、そちらこそ異存はない筈……わたしが神崎の家へ嫁ぐやうになつたのも、さうしたお金の問題があればこそ。それを貴方の力に依つて解決していたゞけば、わたしからは却つてお禮を申上げる事になりませう。』

『うむ・う・む……』と、元の椅子に腰をおろし『ぢや、此方も器用に手を打たうから、始めて三百圓だけ奮發して貰ひたいもんだ。』

『いゝえ、この三十圓より外に持合せがございません。』

『三十圓ぢや燒石に水ほどの効果もないからなあ。』

『では、兄さんにお話をして、取られたお金を返してお貰ひなさいまし。』

『さあ、その兄貴が行方不明だから困るんだ。』

『わたしはお目にかゝりました。』

『ゑ・兄貴に』と、驚いて椅子を乘出して『何、何處で……』

『あれは昨年の歳暮でしたが、伊豆の伊東で藝者を連れてお遊びに。』

『ちよツ！呆れた大泥棒だ。』と憤慨したが、すぐにグンナリなつて『だが、今日まで伊東に長逗留してゐる筈もなからうしなあ。』

『さあ、それまでは判りかねます。』

『おや、何んにもならん。』

『いゝえ、わたし、東京の居所も存じて居ります。』

『そいつは耳寄りだ。』と、再び乘氣になつて『何處だか教へて貰はう。これからでも早速飛込んで、兄貴の首根つ子を押へてくれるから。』

『ですが、それをお教へ申すには此方の希望を容れていたゞかねばなりません。』

『何だか、だん〳〵反對の結果を生じて來たぞ。』と妙な顔付『で、その希望とは？』

『妹の紅淡子を返していたゞきたいのです。』

『そ、それは殘酷だ。』

『でも、妹を誘拐なすつたのは貴方ですから。これが表沙汰にでもなれば、佐久間さんの御出世のお障害になりませう。』

『だが、こゝで淡紅子と別れたら今までお互ひに苦勞した甲斐がなくなるのだ。』

『いゝえ、今すぐに御返事をとは申しません。今日、貴方がお見えなすつた事は秘密にしておきますから。』よくお互ひに相談をした上、もう一度出直してお出でくださいまし。わたし、いつまでもお目にかゝりませうし、決して悪いやうには取計らひませんから。』

志保子は神のやうな心であつた。その廣大無邊なる慈悲の光に打たれて、佐久間證一は眞から屈服した。

『姉さん……』と、はら〳〵と落涙して『何うか姉さんと呼ばせて下さい！僕は今日初めて悪事の怖ろしい事を悟りました。』

古本賣買　京城明治町通り　野村書店　御報參上　電話二〇〇五

タオル　印一手販賣　京城若草町四〇　上月商店　電話一〇三五番　振替京城五三三二番

○袢纏を改良したい

子供の發育上有害

東京では子供を負ふのに下に紐であやつけをし、その上から袢纏を掛け更にそれに紐をかけるやうに一般の風習になつて居りますが、關西方面では下に紐は使つても袢纏の上を紐で結んでは擁護を損ねるといふので何れも袢纏は丁度コートのやうに紐を縫ひ付けて止めてあります、これは是非

◇關西のやうに改めたいものです、既に子供を負ふことが不衛生で發育を害すると云ふのに上から重い袢纏で押へつけられ且つ紐でからげられ、手足も自由にならぬ有様です、子供は出來るなら存分に負はずに育てるのが理想なのですが寒い間袢纏をかけるのは先ずよしとしても袢纏の上の紐だけは是非コートのやうに改めたいものです、これは

◇衛生上ばかりでなく、上の紐を用ゐると永い間には必ず紐の部分が弱くなります、これ等の點は一種の風俗でせうが關西の一地方では袢纏の上紐を用ゐないばかりでなく眞中過ぎが傷められると云ふので裏表に切を菱形につけあてると申します

日報歌壇

○　あづさ

妹は日のぬくもりの縁に出で冬の晝空お癒ほごすなる

みぞろかず冬木のうれにあかさきの空きに啼かず止まれる小鳥

つばき　松本細華

ぼつたりと椿重たく落つる日のなげきは何ぞ父に語らず

さむ月夜　平生松平

何事か言ひつかけ行くま夜中の月は蒼く輝きますも

黄色なる丘に人なきまゝ月か一羽の鳥の影投げ行くも

○　まり江

彼岸すぎて櫻咲きなば我うれひのうすれや行くと待つ心かも

たゞ一人泣かまほしさに別れ來し寢具の冷たさ石の如くに

水仙は夢見てか笑みて居たりけりはじめて君に逢ひし宵はも

それとなく淋しきことも語りしかいつかれむりに落ちゆきし妹

窓により夕となれば空を仰ぎぬ妹の性の淋りたりと思ふ

溫室　國山莕園

これやこの往く日來る日溫室の花咲きかはりつ悲しき花は

溫室に花咲草なきとほしみてゝすゝめる身のうらさびしけれ

そをふるればおのが叫きたる息はゑに溫室の花のほのしめりなり

或る感じそはみんなみのふる里の窓に詠れる如きこの室

つゝましく匂へる花にむかひつゝしみじみ見れば淚流れぬ

婦りなる哭咲の水倒は光り冷たく下りてゐたるらし

讀者の領分

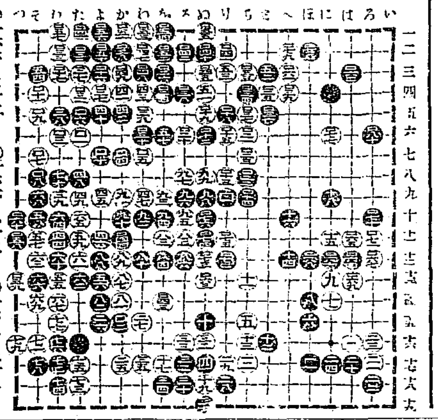
中學校入學試驗期日も一定で入分論があるらしいが…今迄で見ると…城で不合格だつた者は釜山へ行く夫れからよた此を…西へ行く平壤に行くと云ふ事になつて多く這入る學校には不出來の生徒が來る結局或學校には能く出來る生徒が集まると云ふ事になるから敎育上面白くないと云ふ理由で新規則には贊成する（敎育家）▲卷煙草や竹のパイプで好く吸つて居る人が多いが彼れは危險である某博士の說によると竹のパイプで久しく煙草を吸つて居ると竹の内に含まれて居る纖維と煙草との間に化學作用を起して一種の毒素を作る其の毒素は遂に生殖器を害すると喫煙家に忠告して居る（衛生博士）▲内地でも今年は梅が二週間位も早いと云ふ噂があつた相だが京城附近でも今年は必ず花が早いに相違ない最う例年さへ異つて木が生き返つて來た（獎忠壇生）▲少しだまつて居ると最う掃除をせぬ家がある其様な家が此の路を飛で來て往來人は迷惑て為である市中に公徳心缺乏者の多いのには驚く彼の様な所には時々警察から罰金を付けて貰ひたい（本町通りの小僧）▲西班牙感冒が又た流行し始めた此が始めの時に大騒ぎした京城の人が今度は知らぬ顔をして居るのはお可笑い最う少ししたら又々騒ぐのだらう今度は何時かの流行病のあつた時の様に醫師に不都合のない様注意して貰ひたい（代診生）

碁戰

第二十回

三段　山平　靜

二子　白　南　圭



一六六 に十二　一六七 ろ十二　一六八 ほ十二　一六九 け十三　一七〇 ろ十　一七一 ろ十一　一七二 り十二　一七三 ぬ十二　一七四 ぬ十一　一七五 り十一　一七六 ね十　一七七 に六　一七八 ほ二　一七九 へ二　一八〇 ろ六

大阪財界便り

る盛行を進め居たる纖維界も冬物

副丸十錢、石炭酸三十丈を総て

手次第にて手放さん氣配なる模

綿、鐵、藥品、染料、洋紙、其他に於

て前途の見當付かざると英米品の

額は莫大にして海外市況が現狀の

商人中には夫れ近堪へ忍び得ざ

に整理の爲め五日迄立會中止の止

よれば貴方の鈴木と森六の損失は

を數ず合せの出來居るは未だ氷

多少の崩落を出すべく商界は

推移し更に商品市價の低落期

る向も少くなからう

むなきに至りたるが何れ賣り方は

三百萬圓を下らざる可しと謂はれ

ライオン歯磨本舗　小林商店

壹千五百組限り

上等毛布

二枚一組二圓五十錢

東京市日本橋區本石町一丁目足袋問屋　關谷商店にて前記上等品の委託分投を初めたが品質色毛布の處分に直段の外に安い事は平素信用ある同店一流の勝所にて決して他店の模倣の出來ぬ處也而も二枚つゞき一組乙號別上製品四圓三十錢白毛布四圓九十錢と云ふ破天荒の大見切をなし且同店七週年の紀念として一組の注文毎に一個宛の無代進呈をなすと云ふ因に希望者はメッキでなき自然十八金色指輪切にならぬ内ハガキで申込の費送料などは實費で送るとの事

自動車

本校卒業生愈々不足校外生と雖も運轉手技師販賣員となり收入莫大なり校外生及校內生大募集規則進呈

東京市京橋區　東京自動車學校

大阪市西區市岡町に分校あり

福岡市博多中島町六に講習所新設

優良化粧用

アカシヤ石鹼

ACACIA SOAP

大連　萬玉洋行

るいれき

ルイレキ

手封入申越の方にスグ詳報す

播州明石郡役所前　橋山家本舗

寄ゲリ〳〵出來て困難の處も效ある療法により治る　キラズ全治せり助け合ひの爲め二錢切手